

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50



デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダーを使っていて、困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

はじめにお読みください

各部のなまえ

[各部のなまえ \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[各部のなまえ \(HDR-AS50\)](#)

画面表示

準備する

[同梱品を確認する](#)

[バッテリーを入れる](#)

[充電をする](#)

メモリーカードを入れる

[メモリーカードを入れる](#)

[本機で使用できるメモリーカード](#)

日時を合わせる

アンダーウォーターハウジングを使う

- [各部のなまえ（アンダーウォーターハウジング）](#)

- [アンダーウォーターハウジングを使う](#)

- [防水性能について](#)

- [取り扱い上の注意](#)

- [水漏れについて](#)

- [防水パッキンについて](#)

- [水漏れの確認方法](#)

- [お手入れのしかた](#)

アクセサリーを使う

- [装着バックルを使う](#)

- [接着式マウント（別売）使用時のご注意](#)

撮る

動画、静止画を撮る

- [動画を撮る（動画モード）](#)

- [静止画を撮る（静止画モード）](#)

- [タイムラプス撮影モード](#)

- [ループ録画モード](#)

ズームを使う

[長時間撮影について](#)

設定を変更する

設定項目一覧

- [設定項目一覧](#)

- [設定のしかた](#)

撮影設定

- [画質設定](#)

- [動画記録フォーマット](#)

- [タイムラプス撮影サイズ](#)

- [ループ録画時間](#)

[静止画モード切替](#)

[静止画撮影間隔](#)

[セルフタイマー](#)

[タイムラプス撮影間隔](#)

[タイムラプス撮影枚数](#)

[ブレ補正（動画）](#)

[ブレ補正（静止画）（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)

[画角設定](#)

[ズーム設定](#)

[上下反転](#)

[AE シフト](#)

[タイムラプスAEモード](#)

[シーン](#)

[ホワイトバランス](#)

[カラーモード](#)

[音声記録設定](#)

[風音低減](#)

本体設定

[飛行機モード](#)

[Wi-Fi接続設定](#)

[Wi-Fi Hiパワー設定](#)

[Bluetooth設定](#)

[Bluetoothリモコン電源設定](#)

[GPSログ（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)

[フォーマット](#)

[タイムコード／ユーザービット（FDR-X3000）](#)

[IRリモコン（FDR-X3000）](#)

[HDMI設定（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)

[USB給電](#)

[操作音](#)

- [操作音量](#)
- [ランプ設定](#)
- [ワンタッチ録画](#)
- [オートパワーOFF](#)
- [NTSC/PAL切り替え](#)
- [日時設定](#)
- [エリア設定](#)
- [サマータイム設定](#)
- [バージョン表示](#)
- [設定リセット](#)

見る

[テレビで見る（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)

[ライブビューリモコンで見る](#)

[削除する](#)

作品を作る

ハイライトムービーメーカー

- [ハイライト動画を作成する](#)
- [BGMを本機に取り込む](#)

映像をライブ配信する

カメラでライブストリーミングをする（ライブ接続）

- [ライブストリーミングとは](#)
- [ライブストリーミングの準備](#)
- [ライブストリーミングの実行](#)
- [ライブストリーミングの制限事項](#)

他機とWi-Fi接続して使う

スマートフォンとつなぐ

- [スマートフォンとつなぐための準備](#)
- [スマートフォンの画面例](#)
- [NFC機能を使ってスマートフォンとつなぐ（ワンタッチ接続）（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)

[QRコードを使ってスマートフォンとWi-Fi接続する（Android端末）](#)

[QRコードを使ってスマートフォンのWi-Fi設定を行う（iPhone/iPad）](#)

[ID/パスワードを入力してスマートフォンと接続する（Android端末）](#)

[ID/パスワードを入力してスマートフォンと接続する（iPhone/iPad）](#)

ライブビューリモコンと接続する

[ライブビューリモコンと本機（1台）を接続する（シングル接続）](#)

[ライブビューリモコンと本機（複数台）を接続する（マルチ接続）](#)

ハンディカムと接続する

[ハンディカムと本機（1台）を接続する（シングル接続）](#)

[ハンディカムと本機（複数台）を接続する（マルチ接続）](#)

画像をパソコンに取り込んで編集する

Action Cam Movie Creatorを使う

[Action Cam Movie Creatorでできること](#)

[Action Cam Movie Creatorをインストールする](#)

画像をスマートフォン／タブレットに取り込んで編集する

Action Cam Appを使う

[Action Cam Appでできること](#)

[Action Cam Appをインストールする](#)

お知らせ

記録時間について

[付属バッテリー使用時における撮影・再生可能時間の目安](#)

[動画の撮影可能時間の目安](#)

[静止画の撮影可能枚数の目安](#)

バッテリーについて

[充電について](#)

[バッテリーの上手な使いかた](#)

[バッテリーの残量表示について](#)

[バッテリーの保管方法について](#)

[バッテリーの寿命について](#)

[バッテリーの消費を抑えるには](#)

海外で使う

[テレビで見るには \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[NTSCのテレビが使用されている国と地域](#)

[PALのテレビが使用されている国と地域](#)

[世界の主要都市の時差一覧](#)

使用上のご注意

[使用／保管してはいけない場所](#)

[持ち運びについて](#)

[レンズのお手入れと保管について](#)

[本機のお手入れについて](#)

[動作温度にご注意ください](#)

[結露について](#)

[別売りのアクセサリーについて](#)

[エンジンやモーターの振動が直接伝わる設置状況でのご使用について \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[メモリーカードを廃棄・譲渡するときのご注意](#)

[GPSについて \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[GPSに関する誤差について \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[GPSの規制について \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[他社のサービス／ソフトウェアについて](#)

主な仕様

商標について

ライセンスに関する注意

[GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ](#)

初期設定一覧

故障かな？と思ったら

困ったときは

バッテリー・電源

[電源が入らない。](#)

[電源が切れる。](#)

[バッテリーの持続時間が短い。](#)

[充電できない。](#)

[バッテリーの残量表示が正しくない。](#)

メモリーカード

[メモリーカードを入れても操作を受け付けない。](#)

画像を撮る

[撮影できない。](#)

[撮影日時を画像に挿入できない。](#)

画像を見る

[再生できない。](#)

[テレビに画像が出ない。 \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

GPS

[GPSの電波を受信できない。 \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[位置情報の誤差が大きい。 \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[GPSアシストデータを取り込んでいるのに測位に時間がかかる。 \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

[位置情報が記録されていない。 \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

パソコン

[本機がパソコンに認識されない。](#)

[画像を取り込めない。](#)

[Action Cam Movie Creatorがインストールできない。](#)

[Action Cam Movie Creatorが正しく動作しない。](#)

[画像を再生できない。](#)

Wi-Fi

[画像の転送に時間がかかる。](#)

その他

[レンズがくもる。](#)

[長時間使用すると、本機が熱くなる。](#)

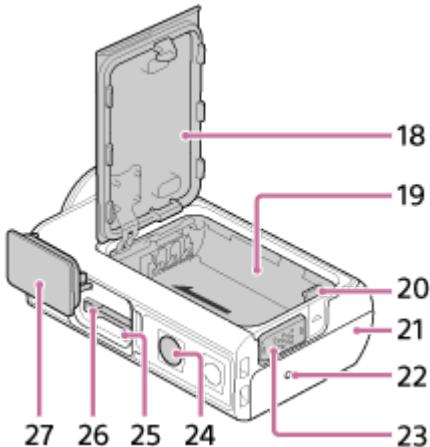
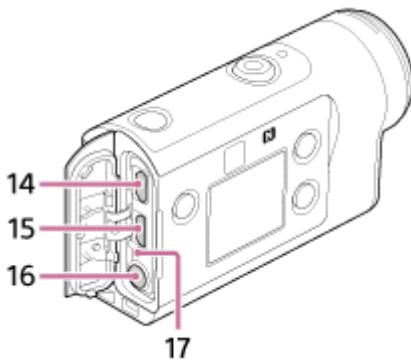
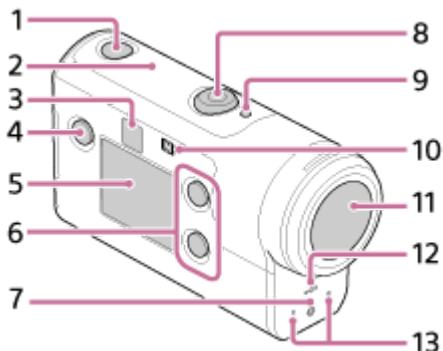
[日付／時刻がずれている。](#)

警告表示

警告表示、エラー表示

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

各部のなまえ (FDR-X3000/HDR-AS300)



1. ⏻ (電源) ボタン
2. GPS受信部
3. IRリモコン受光部 (FDR-X3000)
4. MENUボタン
5. 表示パネル
6. UPボタン/DOWNボタン
7. RECランプ
8. REC (動画/静止画) ボタン/ENTER (メニュー決定) ボタン
9. REC/LIVEランプ
10. N (Nマーク)
11. レンズ
12. スピーカー
13. マイク
14. HDMI OUT端子
15. マルチ/マイクロUSB端子

- 16. 外部マイク端子*1**
- 17. CHG（充電）ランプ**
- 18. バッテリーカバー**
- 19. バッテリー収納部**
- 20. バッテリー取りはずしつまみ**
- 21. 端子カバー（HDMI OUT端子、マルチ／マイクロUSB端子、外部マイク端子）**
- 22. RECランプ**
- 23. ロックレバー**
- 24. 三脚用ネジ穴*2**
- 25. アクセスランプ**
- 26. メモリーカード挿入口**
- 27. メモリーカードカバー**

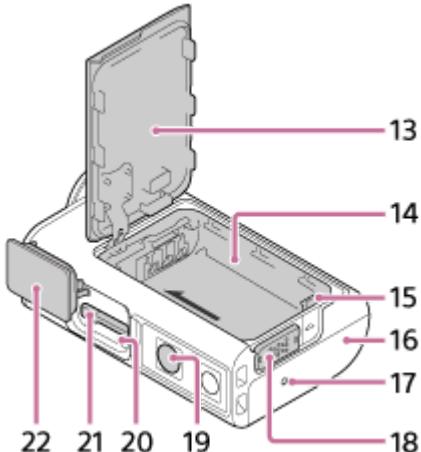
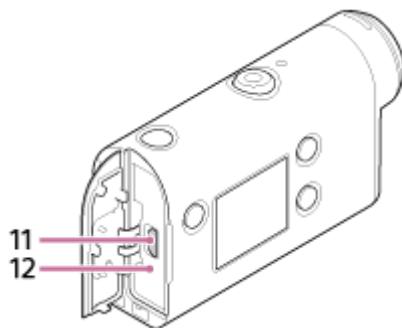
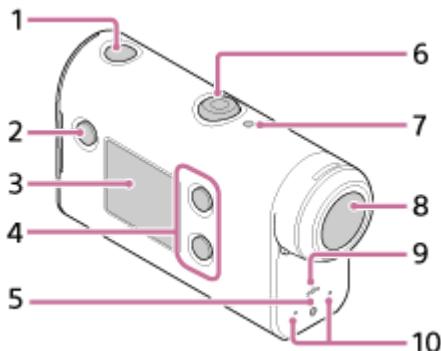
*1 外部マイク（別売）接続時は、内蔵マイクからの録音はできません。

*2 対応する三脚のネジの長さは5.5 mm以下になります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

各部のなまえ (HDR-AS50)



1. ⏻ (電源) ボタン
2. MENUボタン
3. 表示パネル
4. UPボタン／DOWNボタン
5. RECランプ
6. REC（動画／静止画）ボタン／ENTER（メニュー決定）ボタン
7. REC/LIVEランプ
8. レンズ
9. スピーカー
10. マイク
11. マルチ／マイクロUSB端子
12. CHG（充電）ランプ
13. バッテリーカバー
14. バッテリー収納部
15. バッテリー取りはずしつまみ

16. 端子カバー（マルチ／マイクロUSB端子）

17. RECランプ

18. ロックレバー

19. 三脚用ネジ穴*

20. アクセスランプ

21. メモリーカード挿入口

22. メモリーカードカバー

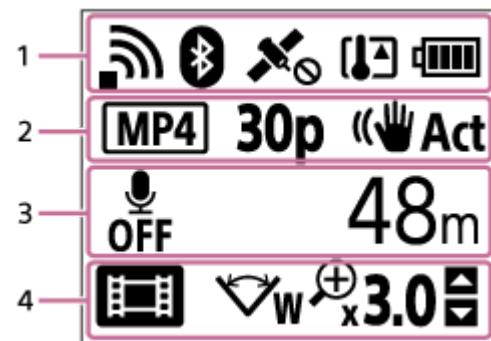
* 対応する三脚のネジの長さは 5.5 mm以下になります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

画面表示

本機の画面表示について説明します。画面は動画撮影時の例です。



1に表示されるアイコン

- Wi-Fi接続設定（シングル接続）
- Wi-Fi接続設定（マルチ接続）
- Bluetooth接続状態
- GPS信号を受信するためにGPS衛星を探索中で、位置情報が取得できていない状態（FDR-X3000/HDR-AS300）
- 測位中で位置情報を記録できる状態（FDR-X3000/HDR-AS300）
- 本機の温度が上昇している状態
- 本機のバッテリー残量
- 飛行機モード機能を有効にしている状態

2に表示されるアイコン、数値

- 動画フォーマット
- 動画撮影時のフレームレート
- ブレ補正
- タイムラプス撮影枚数
- ストリーミング視聴者有
- ストリーミング視聴者数
- 静止画モード
- セルフタイマー

3に表示される項目

- 音声記録がOFFになっている状態
- 録画可能時間、録画時間、ループ録画時間
- 静止画撮影可能枚数、タイムラプス撮影枚数
- ストリーミング開始
- 警告／エラー表示

4に表示されるアイコン

- 動画モード
- 静止画モード
- タイムラプス撮影モード
- ライブストリーミングモード
- ループ録画モード
- 画角
- ズーム倍率

-  : UPボタン/DOWNボタンの操作ガイド（ズーム切り替え、撮影モード切り替え、操作無効）

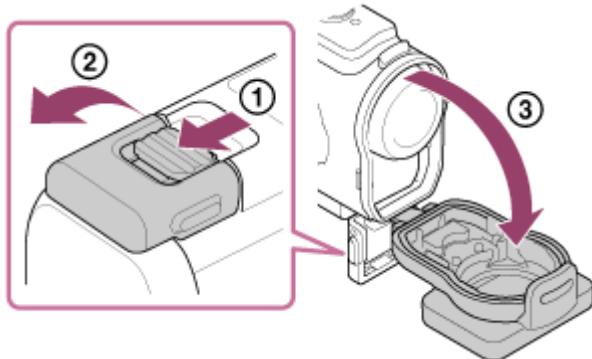
4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

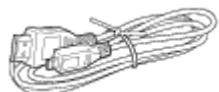
同梱品を確認する

箱を開けたら、同梱品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。（）内は個数です。

- 本機（1）
アンダーウォーターハウジングに入っています。下図の方法でケースを開けてください。



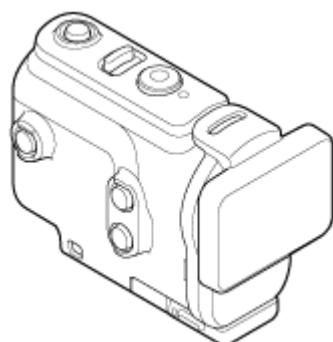
- マイクロUSBケーブル（1）



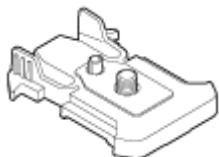
- リチャージャブルバッテリーパック（NP-BX1）（1）



- アンダーウォーターハウジング（1）



- 装着バックル（1）

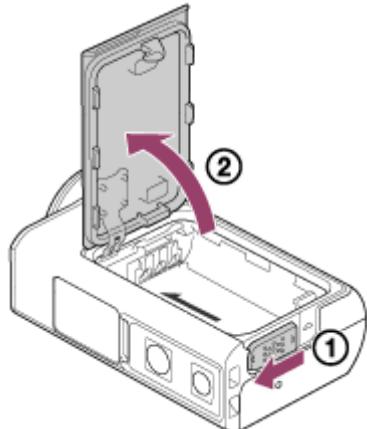


- スタートガイド（1）
- リファレンスガイド（1）

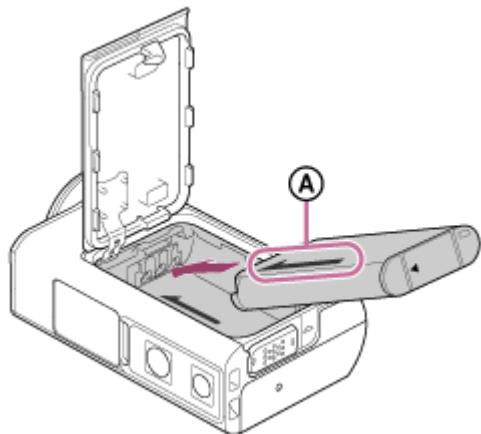
デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーを入れる

- 1 ロックレバーを下げてバッテリーカバーを開ける。



- 2 バッテリーを本機に入れる。



Ⓐ：本機とバッテリーの矢印の向きを合わせる。

- 3 バッテリーカバーを閉じ、ロックレバーを上げてロックする。

- ロックレバー部に黄色いマークが見えなくなることを確認してください。
- バッテリーカバーはしっかりと閉じてください。水漏れの原因になります。

バッテリーを取りはずすには

カバーを開けて、取りはずしつまみをずらしてバッテリーを取り出します。

オートパワーOFFにするには

バッテリーの消耗を抑えるために、電源が自動的にOFFになるよう設定することをおすすめします。

MENUボタンを押して、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — (オートパワーOFF) — 電源がOFFになるまでの時間を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

お買い上げ時は (60秒) に設定されていますので、必要に応じて変更してください。詳しくは、「オートパワーOFF」をご覧ください。

関連項目

- [オートパワーOFF](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

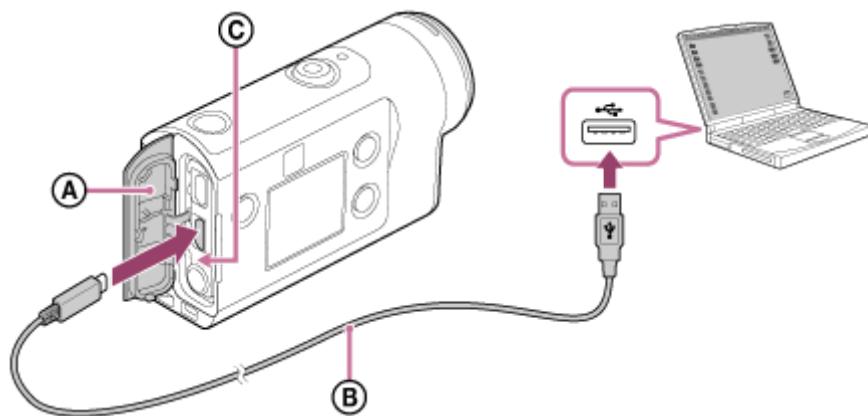
充電をする

① 本機の電源を切る。

- 電源が入っている状態では、充電はできません。

② 端子カバーを開けて、本機と起動しているパソコンをマイクロUSBケーブル（付属）で接続する。

- CHG（充電）ランプが、オレンジ色に点灯します。



Ⓐ : 端子カバー

Ⓑ : マイクロUSBケーブル

Ⓒ : CHG（充電）ランプ

③ 充電が完了したら、本機とパソコンのUSBケーブルを外す。

- CHG（充電）ランプが消灯したら充電完了（満充電）です。

充電にかかる時間について

付属のバッテリーパック（NP-BX1）の場合

- パソコン経由で充電：約265分

* バッテリーを使い切ってから、温度25°Cの環境下で充電したときの時間です。使用状況や環境によっては、長くかかります。

バッテリーの残量を確認するには

表示パネル右上に、バッテリー残量を表すアイコンが表示されます。



使用状況や環境によっては、正しく表示されません。

- 正しい残量を表示するのに約1分かかります。

ご注意

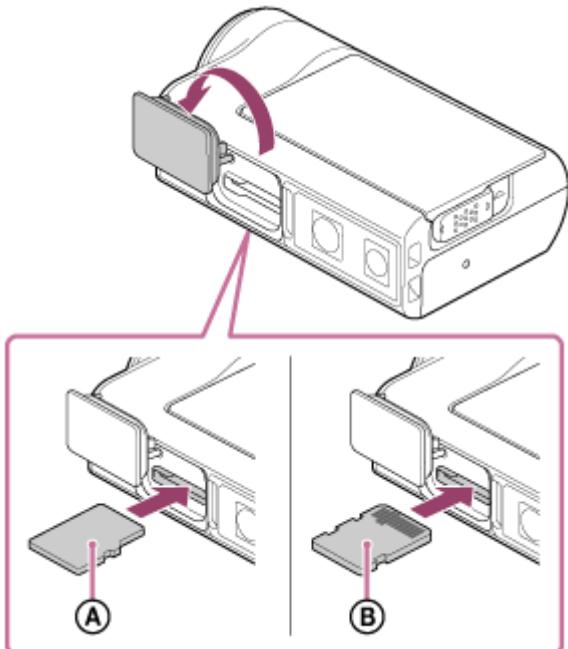
- 本機では、Xタイプのバッテリーのみ使用できます。
- 充電中は本機の電源を切った状態にしておいてください。充電中に電源を入れると、本機は給電状態になり充電されません。
- 本機をパソコンに接続しているときに、無理な力を加えないでください。本機やパソコンが破損することがあります。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。
- 自作パソコンや改造したパソコンでの充電や接続は保証できません。同時に使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
- 長期間使わない場合、半年から1年ごとにバッテリーを充電するか、本機からバッテリーを抜いてください。
- ACアダプター（別売）をお使いになると、急速充電ができます。接続する場合は、マイクロUSBケーブル（付属）で接続してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

メモリーカードを入れる

- ① メモリーカードカバーを開ける。
- ② メモリーカードを「カチッ」というまで押し込む。
 - microSD カード／microSDHC カード／microSDXC カード：イラストのⒶの向きに入れてください。
 - メモリースティックマイクロ：イラストのⒷの向きに入れてください。



- Ⓐ : 印刷面
Ⓑ : 端子面

- ③ メモリーカードカバーを閉じる。

メモリーカードを取り出すには

カバーを開き、メモリーカードを軽く1回押します。

ご注意

- メモリーカードは正しい向きで挿入してください。
- 誤った向きで無理に入れると、メモリーカードやメモリーカードスロット、画像データが破損することがあります。
- お使いになる前に本機でメモリーカードをフォーマットしてください。
- 大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください。
- メモリーカードの挿入口には、対応するサイズのメモリーカード以外は入れないでください。故障の原因となります。
- 出し入れ時にはメモリーカードの飛び出しにご注意ください。

関連項目

- [本機で使用できるメモリーカード](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

本機で使用できるメモリーカード

本機で使えるメモリーカードは次のとおりです。

メモリーカード	MP4	XAVC S
メモリースティックマイクロ (M2)	○ (Mark2のみ)	—
microSDメモリーカード	○*1	—
microSDHCメモリーカード	○*1	○*2
microSDXCメモリーカード	○*1	○*2

*1 SDスピードクラス4： CLASS④ 以上、またはUHSスピードクラス1： **1** 以上

*2 以下の条件をすべて満たすメモリーカード

容量4 GB以上

SDスピードクラス10： CLASS⑩、またはUHSスピードクラス1： **1** 以上。

100 Mbps以上で記録する場合は、UHSスピードクラス3： **3** が必要です（FDR-X3000）。

ご注意

- SDHCメモリーカードに XAVC SまたはMP4で 長時間撮影した場合は、4 GBのファイルに分割されます。Action Cam Movie Creatorで結合することで、1つのファイルとして扱えます。
- 分割されたファイルを本機で再生する場合は、連続で再生されます。（FDR-X3000/HDR-AS300）
- すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。ソニー製以外のメモリーカードについては、各メーカーにお問い合わせください。
- 誤った向きで無理に入れると、メモリーカードやメモリーカードスロット、画像データが破損することがあります。
- お使いになる前に本機でメモリーカードをフォーマットしてください。
- お使いになる際には、端子カバー、バッテリーカバー、メモリーカードカバーがきちんと閉められていること、異物などの挟み込みがないことを確認してください。浸水の原因になります。
- SDHCメモリーカード使用時、動画記録フォーマットがXAVC S記録 **4K** （FDR-X3000）、**HD** の場合、ループ録画ができません。SDXCカードをお使いになるか、動画記録フォーマットを **MP4** に設定してください。

関連項目

- [動画の撮影可能時間の目安](#)
- [静止画の撮影可能枚数の目安](#)
- [Action Cam Movie Creatorでできること](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

日時を合わせる

（電源）ボタンを押して初めて本機の電源を入れたときは、エリア／サマータイム／日時の設定画面が表示されます。設定を行ってから本機を使用してください。

1 UPボタンまたはDOWNボタンを押して設定を選び、REC/ENTERボタンを押す。

- 表示パネルには次の項目が順番に表示されます。
 - **GMT** : エリア設定
 - **OFF** : サマータイム設定
 - 年月日設定
 - 時刻設定

2 日時／エリア設定を確認する画面が表示されたら、REC/ENTERボタンを押す。

ヒント

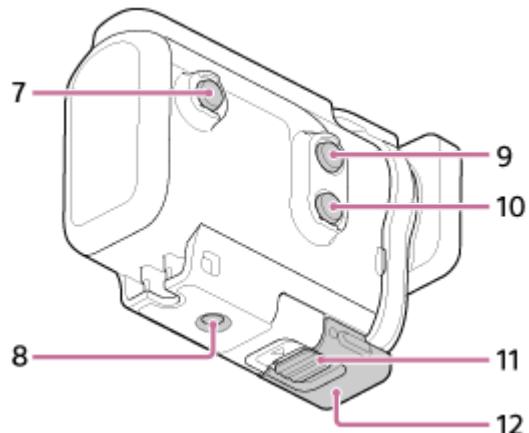
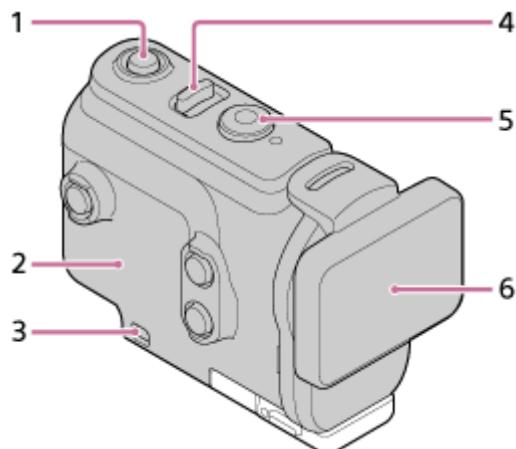
- エリアはグリニッジ標準時（GMT）とお住まいの地域の時差で決定します。時差については、「世界の主要都市の時差一覧」をご覧ください。日本では、+9.0に設定してください。
- これらの設定は、本体設定でも行えます。「日時設定」、「エリア設定」、「サマータイム設定」をご覧ください。

関連項目

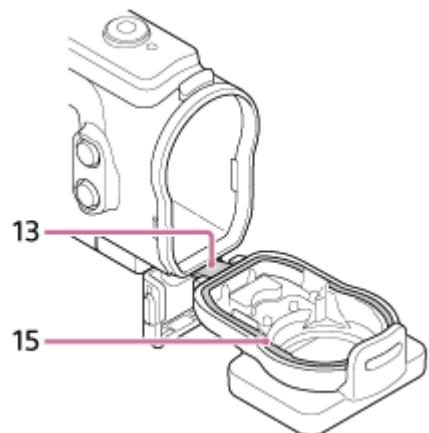
- [日時設定](#)
- [エリア設定](#)
- [サマータイム設定](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

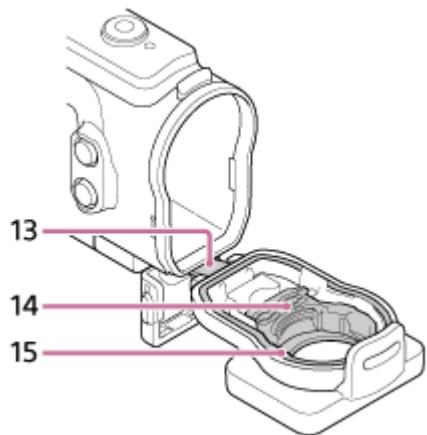
各部のなまえ（アンダーウォーターハウジング）



FDR-X3000/HDR-AS300



HDR-AS50



1. ⏹ (電源) ボタン
2. ケース本体
3. リーシュ取り付け用穴
4. ⏹ (電源) / REC HOLDスイッチ
5. REC (動画/静止画) ボタン/ENTER (メニュー決定) ボタン
6. ケースカバー
7. MENUボタン
8. 三脚用ネジ穴
9. UPボタン
10. DOWNボタン
11. バックルロック
12. バックル
13. リード
14. アダプター (HDR-AS50)
15. 防水パッキン

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

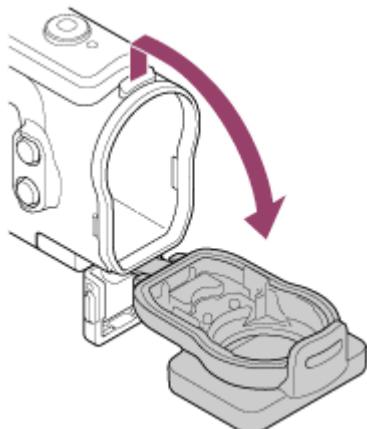
アンダーウォーターハウジングを使う

本機をアンダーウォーターハウジングに入れると、水深60 m、連続30分まで水中撮影ができます。

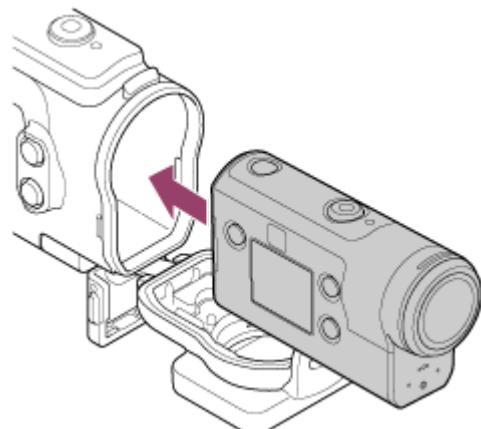
- 1 バックルロックを①の方向にスライドさせたまま、円で囲んだ部分を持って、バックルを②の方向に持ち上げる。



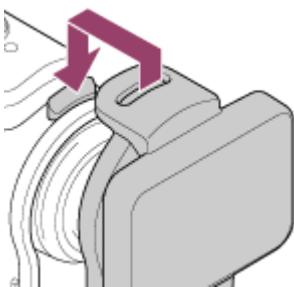
- 2 ケースカバーを開ける。



- 3 ケース本体に、本機を入れる。

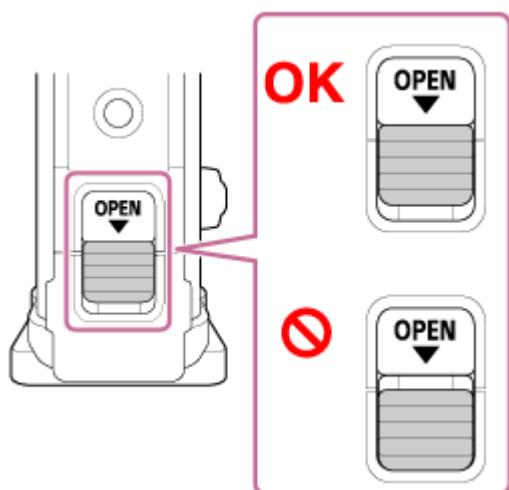
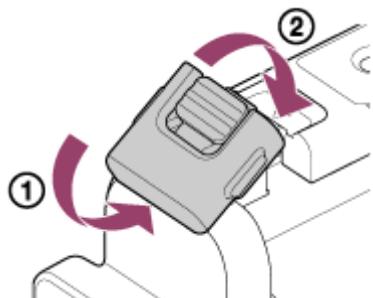


- 4 ケースカバーの凹部分をケース本体の凸部分にはめ込む。



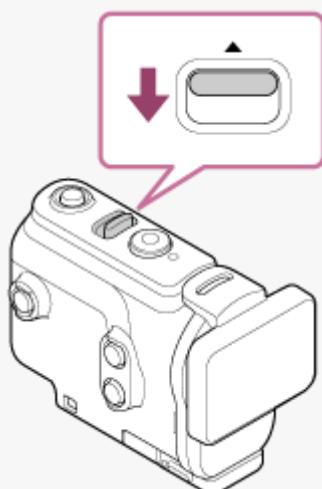
⑤ ケースカバー底部の凸部分にバックルを引っ掛け①、②の方向に押して閉める。

- バックルおよびバックルロックが確実にロックされていることを確認してください。
(ロックを確実にしないと、水漏れやカメラ落下等の原因になります。)

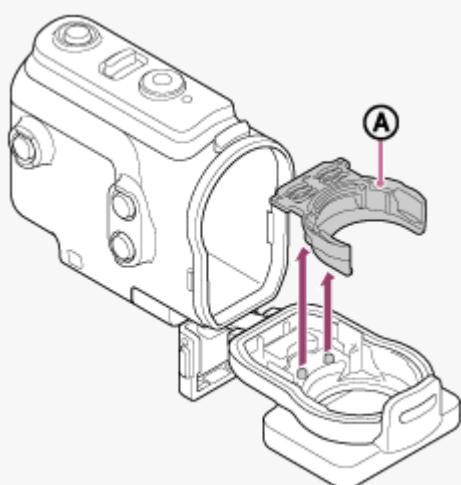


ご注意

- REC HOLDスイッチをロックになると、 (電源) ボタン、REC/ENTERボタンの操作ができません。操作するときは下図の矢印の向きにスイッチを動かしロックを解除してください。



- HDR-AS50同梱のアンダーウォーターハウジングに、FDR-X3000/HDR-AS300を入れて使用する場合は、アンダーウォーターハウジングのアダプター（A）を取り外してください。



- HDR-AS50を使用するときは、アンダーウォーターハウジングにアダプターが取り付けられていることを確認してください。取り付けられていないと、撮影画像に影響が出る場合があります。
- 本機をアンダーウォーターハウジングに入れて録音すると、音のレベルが低下しますが、故障ではありません。
- アンダーウォーターハウジングのリーシュ取り付け用穴に手持ちのひもを通して、お使いになるアイテムに固定してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

防水性能について

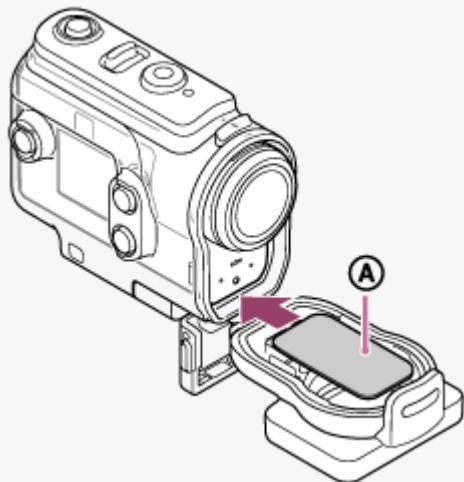
- 本機に付属のアンダーウォーターハウジングが装着されているときは、水深60m、連続30分間まで撮影できます。
- 防水性能は当社の試験基準によるものです。
- 高い水圧があることがあるため、水道などから勢いのある水を、直接あてないでください。
- 温泉で使用しないでください。
- 推奨動作温度は水温上限40°Cまでです。
- 落下などの強い衝撃を与えた場合は、防水性能を保証しません。修理相談窓口での点検をおすすめします（有料）。
- 全ての状況において防水を保証するものではありません。

曇り止めシート（AKA-AF1（別売））を使う

- 湿度の少ない屋内で取り付けてください。
- 撮影の1～2時間前に入れてください。
- 曇り止めシートを使わないときは袋に入れ、入り口を密封して保管してください。
- 充分に乾燥させることにより、繰り返し約200回使うことができます。

ご注意

- 曇り止めシート（AKA-AF1）を入れるときは、本機をアンダーウォーターハウジングに入れてから、本機底部とアンダーウォーターハウジングとの隙間に入れてください。
曇り止めシートを先に入れると、本機を入れるときにシートが挟み込まれて本機を取出しにくくなる場合があります。



Ⓐ : 曇り止めシート

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

取り扱い上の注意

- アンダーウォーターハウジングを水中に投げ込まないでください。
- 次のような環境でのご使用は避けてください。結露、水漏れは、カメラの故障の原因になります。
高温多湿な場所
40°Cを超える温水の中
–10°C以下の場所
- 高温多湿の場所や炎天下に長時間放置しないでください。やむをえず直射日光のあたる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- カメラの温度が上がると自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなることがあります。再度撮影するには、涼しい場所に放置してカメラの温度を下げてください。
- アンダーウォーターハウジングにサンオイルなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置していると、アンダーウォーターハウジング表面の変色やダメージ（表面のヒビなど）の原因となります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

水漏れについて

万一アンダーウォーターハウ징の不具合により水漏れ事故を起こした場合、内部機材（カメラ、バッテリーなど）の損害、記録内容、および撮影に要した諸費用などの補償はご容赦ください。

関連項目

- [水漏れの確認方法](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

防水パッキンについて

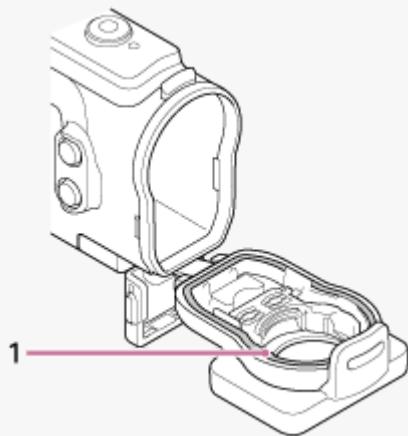
アンダーウォーターハウジングは、防水パッキンを使用して防水性を保っています。
防水パッキンのメンテナンスは非常に重要です。正しく取り扱わないと、水没の原因になります。

防水パッキンを点検する

- 防水パッキンにゴミ、砂粒、毛髪、ほこり、塩、糸くず、海水などが付着していないかを充分確認してください。
それらが付着している場合は柔らかい布で必ず取り除いてください。
- 目に見えないゴミなどが付着していることもあるので、指先で触って点検してください。
- 防水パッキンを拭き取る際、布の繊維が残らないように気をつけてください。
- 防水パッキンにヒビ割れ、ゆがみ、つぶれ、さざくれ、キズ、砂かみなどがないか確認してください。
- ケース本体側の防水パッキン接触面も同様に点検してください。

ご注意

- 「1.防水パッキン」にゴミや海水などの異物が付着したままアンダーウォーターハウジングを使用すると水漏れの原因となります。
ご使用になる前に必ず「1.防水パッキン」にゴミや海水などの異物が付着していないことをご確認の上、「水漏れの確認方法」に沿って水漏れがないことを必ず確認してからご使用ください。



関連項目

- [水漏れの確認方法](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

水漏れの確認方法

ご使用のカメラを収納する前に、アンダーウォーターハウジングを閉じて水中に沈め、水漏れがないことを必ず確認してください。

アンダーウォーターハウジングに不具合を発見した場合

防水パッキンの点検や水漏れの確認で不具合を発見した場合は、ただちにご使用を中止してソニーの相談窓口にお問い合わせください。

関連項目

- [防水パッキンについて](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

お手入れのしかた

- 海でのご使用後は、必ず、バックルをはずす前に真水（水道水など）で洗い、塩分や砂をおとしてから、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。30分程度、真水に浸しておくことをおすすめします。塩分がついたままにしておくと、金属部分が傷ついたり、さびたりして、水漏れの原因になることがあります。
- サンオイルなどが付着したときは、ぬるま湯でよく洗い流してください。
- アンダーウォーターハウジング内部は、乾いた柔らかい布で拭き、水洗いはしないでください。

上記のお手入れはアンダーウォーターハウジングをご使用のたびに必ず行ってください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

保管するときは

- 防水パッキンの劣化を防ぐために、風通しのよい涼しいところに保管してください。バックルは締めないでください。
- 防水パッキンにホコリがつかないようにしてください。
- 高温、寒冷、多湿な場所や、ナフタリン、しょうのうなどを入れている場所での保管は、機材を傷めますので避けてください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

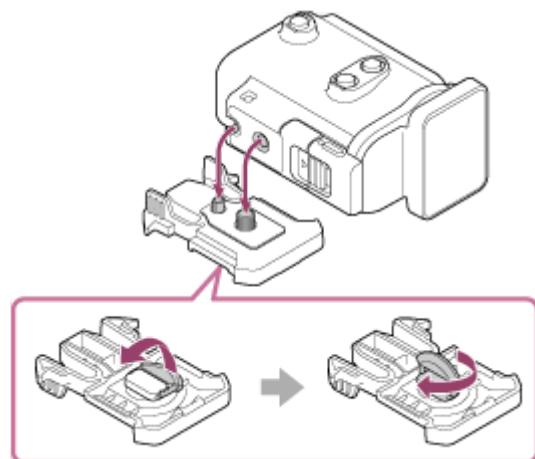
デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

装着バックルを使う

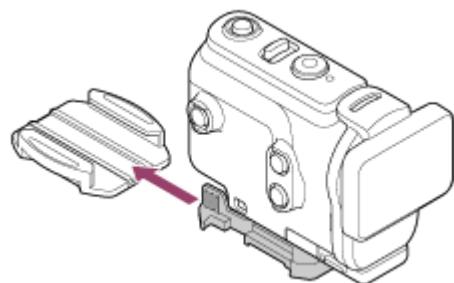
お使いになる別売のアクセサリーに、本機、またはアンダーウォーターハウジングを固定するときに使用します。

ここでは、アンダーウォーターハウジングを固定する場合の手順を説明します。

- 1 アンダーウォーターハウジングの底面の三脚ネジ穴に装着バックルのネジを合わせ、三脚ネジを締める。

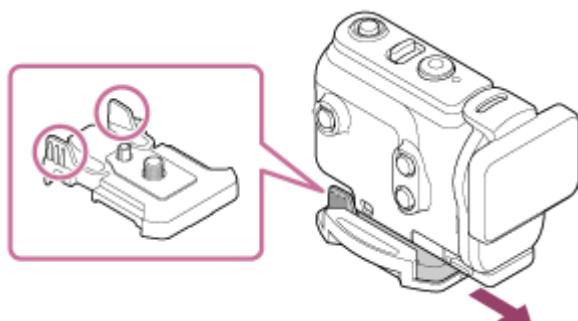


- 2 装着バックルをお手持ちのアクセサリーにスライドしてカチッとはめ込む。



装着バックルをアクセサリーから取りはずすには

装着バックルの円で囲んだ部分を押さえるようにしてつかみ、ロックをはずし、手順2と逆の方向に装着バックルをスライドさせてください。



別売りアクセサリの装着例



ユニバーサルヘッドマウントキット
BLT-UHM1



バックパックマウント
VCT-BPM1

ご注意

- ご使用になるときは、アンダーウォーターハウジングのリーシュ取り付け用穴にお手持ちのひもを通して、お使いになるアイテムに固定してください。
- ご使用の前に、装着バックルのネジのゆるみがないことを確認してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

接着式マウント（別売）使用時のご注意

お使いになるアイテムに本機を固定するときに接着式マウントを使用します。接着式マウントとは、装着バックル、平面用接着マウント、曲面用接着マウントの総称です。

- 接着部は強く押し付けて接着してください。
- 接着力は、お使いになるアイテムに固定してから24時間が最も高くなります。
- 一度はがした平面用または曲面用接着マウントは再度お使いになれません。
- お使いのアイテムからはがすときは、ゆっくりとはがしてください。無理にはがすと、お使いのアイテムを傷めることがあります。
- 装着する際には、お使いになるアイテムの表面の状態を確認してください。汚れていたり、ごみまたは水分、油分が付着していたりすると接着力が低下し、少しの衝撃でもはがれることがあります。
- 固定するアイテムの形状に合わせて、平面用または曲面用接着マウントをお使いください。形状の異なる固定用の接着式マウントをお使いになると、少しの衝撃でもはずれることができます。
- ご使用の前に、装着バックルのネジにゆるみがないこと、平面用接着マウントまたは曲面用接着マウントが確実に接着面に取り付けられていることを確認してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

動画を撮る（動画モード）

動画を撮影します。

- ① ⏻（電源）ボタンを押して本機の電源を入れる。
- ② MENUボタンを押す。
- ③ UPボタンまたはDOWNボタンを押して MODE *（撮影モード） — 動画モード を選び、REC/ENTERボタンを押す。
* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。
- ④ REC/ENTERボタンを押して撮影を開始する。

撮影を停止するには

撮影中にREC/ENTERボタンを押してください。

ヒント

- ワンタッチ録画設定がONに設定されている場合、電源が切れているときにREC/ENTERボタンを押すと、前回の撮影モードで撮影を開始します。

関連項目

- [ズームを使う](#)
- [動画記録フォーマット](#)
- [画質設定](#)
- [ブレ補正（動画）](#)
- [ズーム設定](#)
- [ワンタッチ録画](#)
- [ハイライト動画を作成する](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

静止画を撮る（静止画モード）

静止画を撮影します。

- ① ⏻（電源）ボタンを押して本機の電源を入れる。
- ② MENUボタンを押す。
- ③ UPボタンまたはDOWNボタンを押して MODE *（撮影モード） — （静止画モード）を選び、REC/ENTERボタンを押す。
* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。
- ④ REC/ENTERボタンを押して撮影する。

関連項目

- [ズームを使う](#)
- [静止画モード切替](#)
- [静止画撮影間隔](#)
- [画角設定](#)
- [ズーム設定](#)
- [セルフタイマー](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

タイムラプス撮影モード

撮影を開始すると、設定した撮影間隔で静止画を撮影し続け、設定した撮影枚数で撮影を停止します。

- 1 ⏻ (電源) ボタンを押して本機の電源を入れる。
- 2 MENUボタンを押す。
- 3 UPボタンまたはDOWNボタンを押して MODE * (撮影モード) – ⏷ (タイムラプス撮影モード) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。
- 4 REC/ENTERボタンを押して撮影を開始する。

撮影を停止するには

- 「タイムラプス撮影枚数」で設定した枚数を撮り終わると撮影は停止します。
- 「タイムラプス撮影枚数」で  を選択した場合は、撮影中にREC/ENTERボタンを押してください。

ヒント

- 画像サイズを変更するには「タイムラプス撮影サイズ」をご覧ください。
- 撮影間隔を変更するには「タイムラプス撮影間隔」をご覧ください。
- 撮影枚数を変更するには「タイムラプス撮影枚数」をご覧ください。
- タイムラプス撮影枚数を  に設定した場合は、REC/ENTERボタンを押して撮影を停止するまで撮影し続けます。
- 撮影した静止画は、「Action Cam Movie Creator」を使ってパソコンなどに取り込み、タイムラプス動画を作成できます。また、スマートフォン／タブレット用アプリ「Action Cam App」を使うと、撮影した静止画をスマートフォンなどに取り込んで、タイムラプス動画を作成できます。

関連項目

- [タイムラプス撮影サイズ](#)
- [タイムラプス撮影間隔](#)
- [タイムラプス撮影枚数](#)
- [タイムラプスAEモード](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ループ録画モード

設定した時間の動画を更新しながら記録し続けるモードです。「ループ録画時間」で設定した長さの最新の映像を常に保存し続けます。

- ① ⏻(電源)ボタンを押して本機の電源を入れる。
- ② MENUボタンを押す。
- ③ UPボタンまたはDOWNボタンを押して MODE * (撮影モード) - ▶ (ループ録画モード) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。
- ④ REC/ENTERボタンを押して撮影を開始する。

撮影を停止するには

撮影中にREC/ENTERボタンを押してください。

ヒント

- ループ録画開始前に撮影した動画・静止画は、削除されません。
- メディア寿命、書き込み時間について
 - 高いビットレートで、ループ録画など長時間記録を継続すると、メモリーカードの製品寿命が大幅に短くなる場合があります。
長時間のご利用の際には、記録ビットレートを下げることでメモリーカードの製品寿命への影響を低減できます。
 - ループ録画を長時間ご使用になると、メモリーカード内のデータに断片化が生じ、書き込みに時間が掛かるようになり、動画の記録が自動停止することがあります。
メモリーカードをフォーマットすることで症状を改善できる場合があります。
また、お使いになる前にメモリカードをフォーマットして空き容量を増やすことで断片化の影響を低減できます。
- ループ録画はメディアの空き容量により、記録できる領域が確保できない場合、記録は開始できません。その場合、画面に [05-04] の警告が表示されます。
- SDHCメモリーカード使用時、動画記録フォーマットがXAVC S記録 **4K** (FDR-X3000)、**HD** の場合、ループ録画ができません。SDXCカードをお使いになるか、動画記録フォーマットを **MP4** に設定してください。

関連項目

- [本機で使用できるメモリーカード](#)
- [ループ録画時間](#)
- [長時間撮影について](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ズームを使う

デジタルズームがONのとき、最大3倍まで拡大して撮影できます。画角の設定に関わらず、常に最大3倍まで拡大できます。ズームを使うと画像をデジタル処理するため、画質は劣化します。

- 動画撮影中、ループ録画中、ライブストリーミング中、タイムラプス撮影中は、本機でズーム操作はできません。
ライブビューリモコンか、本機と接続したスマートフォンで操作してください。

1 画面に が表示され、デジタルズームがONになっていることを確認する。

 が表示されていないときは、「ズーム設定」をご確認ください。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押してズーム倍率を変更する。

- UPボタン：望遠
- DOWNボタン：広角

（操作音がONに設定されている場合）操作音が鳴ります。

ご注意

- ライブビューリモコンとマルチ接続している場合、UPボタン/DOWNボタンを押したときの動作は次の通りです。
 - 本機での操作
 - :ON の場合、ズーム倍率を変更します。
 - :OFF の場合、撮影モードを切り替えます。
 - ライブビューリモコンでの操作
 - 接続しているカメラのライブビュー画面を切り替えます。
- ズームをすると、画角が変化します。
撮影前に、PlayMemories Mobileなどで撮影画の画角を確認してから撮影を開始してください。

関連項目

- [画角設定](#)
- [ズーム設定](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

長時間撮影について

長時間撮影について説明します。

- 長時間、連続して撮影し続けるとカメラの温度が上昇します。一定以上の温度になると撮影が自動的に止まります。カメラの温度を充分に下げるために、10分以上そのまま放置してください。
- 気温の高い場所ではカメラの温度上昇が早くなります。
- カメラの温度が上昇すると、画質が低下する場合があります。温度が下がるのを待って撮影されることをおすすめします。
- ご使用中に本体が温かくになりますが故障ではありません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

設定項目一覧

設定できる項目は撮影モードによって変わります。

* (撮影モード) で設定できる項目

-  : 動画モード
-  : 静止画モード
-  : タイムラプス撮影モード
-  : ライブストリーミングモード
-  : ループ録画モード

* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。

/ / / / (撮影設定) で設定できる項目

設定項目					
1080 30p HQ	○	-	-	-	○
画質設定					
MP4	○	-	-	-	○
動画記録フォーマット					
 HD	-	-	○	-	-
タイムラプス撮影サイズ					
 5 min	-	-	-	-	○
ループ録画時間					
	-	○	-	-	-
静止画モード切替					
 10f 1s (FDR-X3000/HDR-AS300)	-	○	-	-	-
静止画撮影間隔					
 8f 1s (HDR-AS50)	-	○	-	-	-
静止画撮影間隔					
 OFF	-	○	-	-	-
セルフタイマー					
 1 s	-	-	○	-	-
タイムラプス撮影間隔					
 300	-	-	○	-	-
タイムラプス撮影枚数					
 Act (FDR-X3000/HDR-AS300)	○	-	-	○	○

設定項目					
ブレ補正（動画）					
ON (HDR-AS50)	○	-	-	○	○
ブレ補正（動画）					
ON (FDR-X3000/HDR-AS300)	-	○	-	-	-
ブレ補正（静止画）					
W	○	○	○	○	○
画角設定					
OFF	○	○	○	○	○
ズーム設定					
, OFF	○	○	○	○	○
上下反転					
± 0.0	○	○	○	○	○
AEシフト					
AE-T	-	-	○	-	-
タイムラプスAEモード					
N	○	○	○	○	○
シーン					
AWB	○	○	○	○	○
ホワイトバランス					
Vivid⁺	○	-	-	○	○
カラー モード					
ON	○	-	-	○	○
音声記録					
OFF	○	-	-	○	○
風音低減					

(本体設定) で設定できる項目

- **OFF** : 飛行機モード
- **ON** : Wi-Fi接続設定
- **OFF** : Wi-Fi Hiパワー設定 *
- **ON** : Bluetooth設定
- **... Remote** : Bluetoothリモコン電源設定
- **ON** : GPSログ (FDR-X3000/HDR-AS300)
- **FORMAT** : フォーマット
- **TC/UB** : タイムコード／ユーザービット (FDR-X3000)
- **OFF** : IRリモコン (FDR-X3000)
- **HDMI** : HDMI設定 (FDR-X3000/HDR-AS300)
- **BGM** * : BGM *
- **ON** : USB給電

- **ON** : 操作音
- : 操作音量
- **3** : ランプ設定
- **OFF** : ワンタッチ録画
- **60s** : オートパワーOFF
- **NTSC → PAL** : NTSC/PAL切り替え
- : 日時設定
- **GMT** : エリア設定
- **OFF** : サマータイム設定
- **Ver.** : バージョン表示
- **RESET** : 設定リセット

* この設定は、一部の国／地域でのみ使用可能です。

関連項目

- [画質設定](#)
- [動画記録フォーマット](#)
- [タイムラプス撮影サイズ](#)
- [ループ録画時間](#)
- [静止画モード切替](#)
- [静止画撮影間隔](#)
- [セルフタイマー](#)
- [タイムラプス撮影間隔](#)
- [タイムラプス撮影枚数](#)
- [ブレ補正（動画）](#)
- [ブレ補正（静止画）（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)
- [画角設定](#)
- [ズーム設定](#)
- [上下反転](#)
- [AE シフト](#)
- [タイムラプスAEモード](#)
- [シーン](#)
- [ホワイトバランス](#)
- [カラー モード](#)
- [音声記録設定](#)
- [風音低減](#)
- [飛行機モード](#)
- [Wi-Fi接続設定](#)
- [Wi-Fi Hiパワー設定](#)
- [Bluetooth設定](#)
- [Bluetoothリモコン電源設定](#)
- [GPSログ（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)
- [フォーマット](#)
- [タイムコード／ユーザービット（FDR-X3000）](#)
- [IRリモコン（FDR-X3000）](#)
- [HDMI設定（FDR-X3000/HDR-AS300）](#)
- [USB給電](#)
- [操作音](#)
- [操作音量](#)

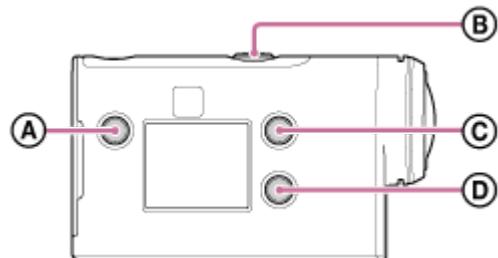
- ランプ設定
- ワンタッチ録画
- オートパワーOFF
- NTSC/PAL切り替え
- 日時設定
- エリア設定
- サマータイム設定
- バージョン表示
- 設定リセット
- BGMを本機に取り込む

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

設定のしかた

本機は4つのボタンで設定します。



- (A) : MENUボタン
メニュー表示
- (B) : REC/ENTERボタン
メニュー決定
- (C) : UPボタン
メニュー戻し
- (D) : DOWNボタン
メニュー送り

1 ⏪ (電源) ボタンを押して、電源を入れる。

電源を切るにはもう一度 ⏪ (電源) ボタンを押してください。

2 MENUボタンを押す。

3 UPボタンまたはDOWNボタンを押して設定する項目のアイコンを選び、REC/ENTERボタンを押す。

選択をやり直すには、 ↶ を選びREC/ENTERボタンを押してください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

画質設定

動画撮影、ループ録画の解像度、フレームレートを設定することができます。

動画記録フォーマットの設定内容により、設定できる画質が変わります。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  (撮影設定) —  (画質設定) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。

ヒント

- 設定値について

NTSC/PAL 切り替え設定によって、表示が変わります。NTSC を選んでいる場合は／の左側が表示され、PAL を選んでいる場合は／の右側が表示されます。

(例) 1080 60p PS (NTSC) ／ 1080 50p PS (PAL)

動画記録フォーマットが **MP4** の場合 (MP4記録)

● 1080 60p PS / 1080 50p PS

記録映像：最高解像度（2倍なめらか映像）
解像度：1920×1080
撮像フレームレート^{*1}：60p/50p
再生フレームレート^{*1}：60p/50p

● 1080 30p HQ / 1080 25p HQ

記録映像：最高解像度
解像度：1920×1080
撮像フレームレート^{*1}：30p/25p
再生フレームレート^{*1}：30p/25p

● 720 30p STD / 720 25p STD

記録映像：高解像度
解像度：1280×720
撮像フレームレート^{*1}：30p/25p
再生フレームレート^{*1}：30p/25p

● 720 120p HS / 720 100p HS *2、*4

記録映像：ハイスピード撮影（4倍なめらか映像）*3
解像度：1280×720
撮像フレームレート^{*1}：120p/100p
再生フレームレート^{*1}：120p/100p*5

● 480 240p HS / 480 200p HS *4 (FDR-X3000/HDR-AS300)

記録映像：ハイスピード撮影（8倍なめらか映像）*3
解像度：800×480
撮像フレームレート^{*1}：240p/200p
再生フレームレート^{*1}：240p/200p*5

動画記録フォーマットが **HD** の場合 (XAVC S記録)

- **1080 60p 50M／1080 50p 50M**

記録映像：XAVC S 50Mbps

解像度：1920×1080

撮像フレームレート^{*1}：60p/50p

再生フレームレート^{*1}：60p/50p

- **1080 30p 50M／1080 25p 50M**

記録映像：XAVC S 50Mbps

解像度：1920×1080

撮像フレームレート^{*1}：30p/25p

再生フレームレート^{*1}：30p/25p

- **1080 24p 50M (NTSC/PAL切替がNTSCの場合のみ)**

記録映像：XAVC S 50Mbps

解像度：1920×1080

撮像フレームレート：24p

再生フレームレート：24p

- **720 240p 100M／720 200p 100M *4 (FDR-X3000)**

記録映像：XAVC S 100Mbps ハイスピード撮影^{*3}

解像度：1280×720

撮像フレームレート^{*1}：240p/200p

再生フレームレート^{*1}：240p/200p^{*5}

- **720 240p 60M／720 200p 60M *4 (FDR-X3000)**

記録映像：XAVC S 60Mbps ハイスピード撮影^{*3}

解像度：1280×720

撮像フレームレート^{*1}：240p/200p

再生フレームレート^{*1}：240p/200p^{*5}

- **1080 120p 100M／1080 100p 100M *4 (FDR-X3000)**

記録映像：XAVC S 100Mbps ハイスピード撮影^{*3}

解像度：1920×1080

撮像フレームレート^{*1}：120p/100p

再生フレームレート^{*1}：120p/100p^{*5}

- **1080 120p 60M／1080 100p 60M *4 (FDR-X3000)**

記録映像：XAVC S 60Mbps ハイスピード撮影^{*3}

解像度：1920×1080

撮像フレームレート^{*1}：120p/100p

再生フレームレート^{*1}：120p/100p^{*5}

動画記録フォーマットが **4K** の場合 (XAVC S記録) (FDR-X3000)

- **2160 30p 100M／2160 25p 100M *4**

記録映像：XAVC S 100Mbps

解像度：3840×2160

撮像フレームレート^{*1}：30p/25p

再生フレームレート^{*1}：30p/25p

- **2160 30p 60M／2160 25p 60M *4**

記録映像：XAVC S 60Mbps

解像度：3840×2160

撮像フレームレート^{*1}：30p/25p

再生フレームレート^{*1}：30p/25p

- **2160 24p 100M *4 (NTSC/PAL切替がNTSCの場合のみ)**

記録映像：XAVC S 100Mbps

解像度：3840×2160

撮像フレームレート：24p

再生フレームレート：24p

● **2160 24p 60M *4 (NTSC/PAL切替がNTSCの場合のみ)**

記録映像：XAVC S 60Mbps

解像度：3840×2160

撮像フレームレート：24p

再生フレームレート：24p

*1 NTSC/PAL切り替えの設定によって、フレームレートが変更されます。

*2 ブレ補正が無効になります。（HDR-AS50）

*3 ソフトウェアAction Cam Movie Creatorを使うと、なめらかなスローモーション再生区間を指定する編集を行うことができます。

*4 画角は \leftrightarrow Wに固定されます。

*5 再生する機器やソフトウェアによっては、標準の速度60p/50pで再生されます。

ご注意

- 動画の連続撮影可能時間は最大約13時間です。
ただし動画記録フォーマットがMP4で、ハイスピード撮影時のフレームレートが240p/200pの場合は最大約4時間50分、120p/100pの場合は最大約9時間40分です。
- 記載の時間は、当社製メモリーカード使用時の時間です。
- ハイスピード撮影の画像を本機で再生すると、標準の速度60p/50pで再生されます。

関連項目

- [動画記録フォーマット](#)
- [NTSC/PAL切り替え](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

動画記録フォーマット

動画撮影時およびループ録画撮影時の動画記録フォーマットが選べます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  (撮影設定) — **[MP4]** (動画記録フォーマット) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - **[4K]** : 4K (XAVC S) で記録する。 (FDR-X3000)
画質設定で記録する画質を選んでください。
 - **[HD]** : HD (XAVC S) で記録する。
画質設定で記録する画質を選んでください。
 - **[MP4]** : MP4で記録する。
スマートフォンに転送したり、Webにアップロードしたりする場合はこのフォーマットを選んでください。

関連項目

- [画質設定](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

タイムラプス撮影サイズ

タイムラプス撮影時の、静止画の画像サイズを設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (タイムラプス撮影設定) —  (タイムラプス撮影サイズ) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  (4K (3840×2160) サイズ (画サイズ 8.3 M) で静止画を撮影する)
 -  (HD (1920×1080) サイズ (画サイズ 2.1 M) で静止画を撮影する)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

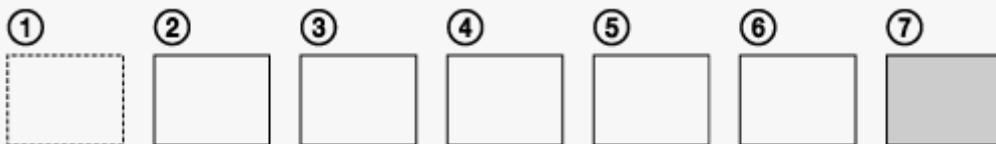
ループ録画時間

ループ録画する時間範囲（メディア領域）を設定します。設定は本機をループ撮影モードにしてから設定してください。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して (ループ録画設定) — 5 min (ループ録画時間) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :5 min (録画時間を5分に設定。1分単位のファイルが作成されます)
 - :20 min (録画時間を20分に設定。5分単位のファイルが作成されます)
 - :60 min (録画時間を60分に設定。15分単位のファイルが作成されます)
 - :120 min (録画時間を120分に設定。15分単位のファイルが作成されます)
 - :∞ min (メディアの空き容量に対して、最大時間動画を保存。15分単位のファイルが作成されます)
設定を :∞ min にした場合の記録可能時間の目安は[こちら](#)をご覧ください。

ヒント

- ループ録画時間を5分に設定した場合



- 約1分単位のファイルが順に作成されます。
 - 録画時間が5分を超えると、6つ目のファイル（⑥）を作成します。
7つ目のファイル（⑦）を作成する前に、①を削除し録画を継続します。
 - ループ録画に必要な撮影可能時間の目安（メディアの空き容量）
 - 設定されたループ録画時間に加え、2ファイル分の撮影可能時間（メディアの空き容量）が必要となります。
(例) :20 min 設定時
20分+5分+5分=30分以上必要
- * 撮影可能時間については、撮影モードを「動画撮影モード」に設定すると確認できます。
 * 上記目安時間のメモリカードの空き容量を確保している場合でも、画質設定、動画記録フォーマットの設定によっては、[05-04] の警告が表示される場合があります。その場合は、さらに空き容量を増やすか、画質設定、動画記録フォーマットを変更してください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

静止画モード切替

静止画記録のモードを設定することができます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (静止画撮影設定) —  (静止画モード切替) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  (シングルショット。静止画を1枚撮影します。)
画サイズ
FDR-X3000/HDR-AS300 : 12.0 M (画角設定 : W) / 6.1 M (画角設定 : M) / 3.0 M (画角設定 : N)
HDR-AS50 : 11.9 M (画角設定 : W) / 7.0 M (画角設定 : N)
 -  (高速連写。 (FDR-X3000/HDR-AS300) /  (HDR-AS50) (静止画撮影間隔) で設定された間隔で連写を行います。)
画サイズ
FDR-X3000/HDR-AS300 : 12.0 M (画角設定 : W) / 6.1 M (画角設定 : M) / 3.0 M (画角設定 : N)
HDR-AS50 : 11.9 M (画角設定 : W) / 7.0 M (画角設定 : N)
 -  (モーションショットLE。 (FDR-X3000/HDR-AS300) /  (HDR-AS50) (静止画撮影間隔) で設定された間隔で連写した静止画から1枚の自動合成静止画を生成します。)
画サイズ
FDR-X3000/HDR-AS300 : 2.1 M
HDR-AS50 : 3.0 M

モーションショットLE撮影をうまく行うには

次の撮影方法を試してください。

- 手振れしないようにカメラを固定します。
- 手振れを抑えるためにスマートフォンやライブビューリモートなどのリモコン操作やセルフタイマー機能を組み合わせることをおすすめします。
- 被写体の中の動くものが大き過ぎたり多過ぎたりしないようにしてください。
- できるだけ明るい場所で撮影し、明るさの変化がないようにしてください。

高速連写をうまく行うには

次の撮影方法を試してください。

- 手振れしないようにカメラを固定します。
- 手振れを抑えるためにスマートフォンやライブビューリモートなどのリモコン操作やセルフタイマー機能を組み合わせることをおすすめします。

ご注意

- モーションショットLEの合成に失敗したときは、 [05-06] と表示されます。 [05-06] が表示されるタイミングによっては、画像が保存されないことがあります。
- 高速連写／モーションショットLEともに撮影後から次の操作までに操作できない処理時間があります。
- スマートフォン側に転送される静止画は一枚のみです。高速連写の場合は最後の一枚、モーションショットLEの場合は合成画になります。

関連項目

- [静止画撮影間隔](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

静止画撮影間隔

高速連写、モーションショットLE撮影時の連写設定を行います。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (静止画撮影設定) —  10f1s (FDR-X3000/HDR-AS300) /  8f1s (HDR-AS50) (静止画撮影間隔) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  10f1s (1秒あたり10枚の速さで1秒間、合計10枚の静止画を撮影する) (FDR-X3000/HDR-AS300)
比較的速い動きの物体の撮影に適します。
 -  8f1s (1秒あたり8枚の速さで1.25秒間、合計10枚の静止画を撮影する) (HDR-AS50)
比較的速い動きの物体の撮影に適します。
 -  5f2s (1秒あたり5枚の速さで2秒間、合計10枚の静止画を撮影する)
人物のアクションの撮影に適します。
 -  2f5s (1秒あたり2枚の速さで5秒間、合計10枚の静止画を撮影する)
比較的ゆっくりした動きの撮影に適します。

ご注意

- 「10f1s」 (FDR-X3000/HDR-AS300)、「8f1s」 (HDR-AS50)、「5f2s」、「2f5s」は最大速度の目安です。撮影条件によって、最大速度にならないことがあります。

関連項目

- [静止画モード切替](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

セルフタイマー

静止画撮影時、セルフタイマーを使って撮影できます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (静止画撮影設定) —  OFF (セルフタイマー) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :OFF (セルフタイマーを使わない)
 - :2s (セルフタイマーを2秒に設定)
 - :10s (セルフタイマーを10秒に設定)

ご注意

- セルフタイマーを使った動画撮影はできません。
- セルフタイマー機能は解除するまで有効となります。ご使用後は、セルフタイマーを :OFF に戻してください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

タイムラプス撮影間隔

タイムラプス撮影の間隔を設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して (タイムラプス撮影設定) — 1s (タイムラプス撮影間隔) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :1s (約1秒間隔で静止画を撮影し続ける)
 - :2s (約2秒間隔で静止画を撮影し続ける)
 - :5s (約5秒間隔で静止画を撮影し続ける)
 - :10s (約10秒間隔で静止画を撮影し続ける)
 - :30s (約30秒間隔で静止画を撮影し続ける)
 - :60s (約60秒間隔で静止画を撮影し続ける)

ご注意

- 1枚目の撮影は撮影を開始した直後、設定された間隔を待たずに即撮影され、2枚目以降の撮影から設定された間隔を待って撮影されます。
- お使いの撮影条件によっては、設定速度にならないことがあります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

タイムラプス撮影枚数

タイムラプス撮影時の、静止画の撮影枚数を設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (タイムラプス撮影設定) —  300 (タイムラプス撮影枚数) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  :300 (300枚の静止画を撮影する)
 -  :600 (600枚の静止画を撮影する)
 -  :900 (900枚の静止画を撮影する)
 -  :∞ (撮影を停止するまで静止画を撮影し続ける)

ヒント

- 最大連続撮影枚数は40,000枚です。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ブレ補正（動画）

ブレを補正して動画を撮影できます。撮影モードが動画、ループ録画、ライブストリーミングのときに有効です。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / (撮影設定) — :Act (FDR-X3000/HDR-AS300) / :ON (HDR-AS50) (ブレ補正(動画)) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - FDR-X3000/HDR-AS300
 - :Act (動画撮影時により強力なブレ補正機能を使う)
 - :Std (動画撮影時にブレ補正機能を使う)
 - :OFF (動画撮影時にブレ補正機能を使わない)
 - HDR-AS50
 - :ON (動画撮影時にブレ補正機能を使う)
 - :OFF (動画撮影時にブレ補正機能を使わない)

ご注意

- ハイスピード撮影（フレームレートが120p以上）のとき、この機能は無効になります。（HDR-AS50）

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ブレ補正（静止画）（FDR-X3000/HDR-AS300）

ブレを補正して、静止画を撮影できます。撮影モードが静止画のときに有効です。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (静止画撮影設定) —  (ブレ補正(静止画)) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  (静止画撮影時のブレ補正機能を使う)
 -  (静止画撮影時のブレ補正機能を使わない)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

画角設定

撮影時のカメラの画角設定を切り替えます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / / (撮影設定) — (画角設定) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - : ワイド（広い画角で撮影する）
 - : ミディアム（中間の画角で撮影する） (FDR-X3000/HDR-AS300)
 - : ナロー（狭い画角で撮影する）

ご注意

- ハイスピード撮影（フレームレートが120p以上）のとき、画角は に固定されます。
- タイムラプス撮影サイズが のとき、画角は に固定されます。
- ブレ補正（動画）が のとき、画角は に固定されます。 (HDR-AS50)
- 動画フォーマットが のとき、画角は に固定されます。 (FDR-AX3000)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ズーム設定

デジタルズームを使うかどうかを設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / / / (撮影設定) — OFF (ズーム設定) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (デジタルズーム機能を使う)
 - :OFF (デジタルズーム機能を使わない)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

上下反転

画像の上下を反転して記録します。本機を上下逆さに取り付けたときに便利です。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / / / (撮影設定) — (上下反転) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (画像を上下反転する。音声も左右反転する)
 - :OFF (画像を上下反転しない)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

AE シフト

露出をお好みに合わせて調節できます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / / / (撮影設定) – ±0.0 (AEシフト) – 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :±0.0 (AEシフト機能を使わない)
 - :+0.3 (AEシフト機能を使う。ここでは+0.3EVに設定する場合を例にしています)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

タイムラプスAEモード

タイムラプス撮影時の、自動露出（AE）の調整方法を設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  （タイムラプス撮影設定） — **AE-T**（タイムラプスAEモード） — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - **AE-T**（撮影ごとに露出を調整する。明るさの変化になめらかに追従できる）
 - **AE-L**（撮影開始時の露出に固定される）

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

シーン

撮影シーンに合わせて画質を選べます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / / / (撮影設定) — **SCN** (シーン) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - **SCN:** (標準の画質で撮影する)
 - **SCN:** (水中での撮影に適した画質で撮影する)

ご注意

- **SCN:** に設定すると、ホワイトバランスは設定できません。
- 水中で撮影するには、付属のアンダーウォーターハウジングをご使用ください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ホワイトバランス

撮影する場面に合わせて色合いを調節できます。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / / / (撮影設定) — AWB (ホワイトバランス) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - AWB (色合いが自動で調節される)
 - WB K (色温度の値 (2500K~9900K) を設定する)
 - WB SET (WB SET で取得した設定を使用する)
 - SET (撮影する光源下で基準になる白色を取得する) *

* 被写体と同じ照明条件のところで、白い紙などを画面いっぱいに映し、REC/ENTERボタンを押してください

ご注意

- シーンが SCN : に設定されているときは、ホワイトバランスは設定できません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

カラーモード

動画撮影／ループ録画／ライブストリーミング時の色合いを設定できます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  /  (撮影設定) —  (カラーモード) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  (自然な色合いで撮影する)
 -  (鮮やかな色合いで撮影する)

ご注意

-  で撮影した場合はコントラストが低く感じられることがあります、異常ではありません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

音声記録設定

動画撮影時に音声を記録するかしないかを設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / (撮影設定) — ON (音声記録) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (動画撮影時に音声を記録する)
 - :OFF (動画撮影時に音声を記録しない)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

風音低減

カメラの内蔵マイクで音声を記録するときの風雜音を低減します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して / / (撮影設定) — OFF (風音低減) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (低音域をカットして、風音低減を行う)
 - :OFF (風音低減しない)

ご注意

- 外部マイクでは、この機能は使えません。 (FDR-X3000/HDR-AS300)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

飛行機モード

飛行機などに搭乗するとき、一時的にWi-Fi機能／Bluetooth機能／GPS機能*などの無線機器を使用する設定をすべて無効にできます。飛行機モードをONにすると、表示パネルに飛行機マークが表示されます。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  OFF (飛行機モード) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

- :ON (Wi-Fi機能／Bluetooth機能／GPS機能*を無効にする。飛行機に搭乗するときに選ぶ)
- :OFF (Wi-Fi機能／Bluetooth機能／GPS機能*を有効にする)

* GPS機能はFDR-X3000/HDR-AS300のみ。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Wi-Fi接続設定

本機と対応機器（ライブビューリモコン、スマートフォンなど）をWi-Fiで接続すると、接続した機器から本機を操作することができます。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (対応機器で本機1台を操作する)
 - :OFF (対応機器で操作しない)
 - :All (対応機器で複数の本機を操作する)
- ③ 撮影モード (/ / /) を選ぶ。
- ④ 対応機器と本機を、Wi-Fiで接続する。
- ⑤ 対応機器で本機を操作する。

ご注意

- 対応機器で操作すると、本機のバッテリーの消耗が早くなります。
- 本機のWi-Fi接続は、「他機とWi-Fi接続して使う」に記載されている機器との間でのみ行い、その他のWi-Fiアクセスポイントには接続しないでください。
その他のWi-Fiアクセスポイントとの接続は、お客様の責任において行われるものとします。その場合、本機は不正にアクセスされ、通信内容が傍受される危険性があります。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Wi-Fi Hiパワー設定

Wi-Fiのパワーモードを切り替えると、本機とWi-Fi接続したライブビューリモコン^{*}との通信距離を約2倍に伸ばすことができ、離れた位置からライブビューリモコンで本機を操作できます。

この設定は、一部の国／地域でのみ使用可能です。

* RM-LVR3使用時

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — OFF (Wi-Fi Hiパワー設定) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (ハイパワーモード。通信距離が標準モードよりも長くなります)
 - :OFF (標準モード)

ご注意

- ONに設定しているとき、本機を使用している環境や本機とライブビューリモコンとの距離によっては、ライブビューリモコンで本機の電源をON/OFFする機能が使えない場合があります。その場合は、画面の が になるまで本機に近づいて操作してください。
ご使用の環境、接続機器によって、通信距離は変化します。
- Wi-Fi Hiパワー設定がONのときは、OFFのときよりもバッテリーの消耗が早くなることがあります。
- Wi-Fi Hiパワー設定を切り替えた直後、画面にWi-Fiアイコンが表示されない時間がありますが、しばらくすると切り替えた設定のアイコンが表示されます。
- Wi-Fi設定がOFF、または、飛行機モードがONの場合、この機能は設定できません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Bluetooth設定

本機と対応機器がWi-Fi接続すると、本機は対応機器とBluetooth通信することができます。Bluetooth通信を行う機器同士（本機と対応機器）をそれぞれの機器に登録することを「ペアリング」と言います。一度ペアリングが完了した機器同士は、次回以降接続したときも、自動的にBluetooth通信します。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Bluetooth設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (Bluetooth通信する。 または が画面に表示される)
 - :OFF (Bluetooth通信しない。画面にBluetoothアイコンは表示されない)

スマートフォンとペアリングするには

本機とWi-Fi接続を済ませたスマートフォンで、以下の操作をしてください。本機とスマートフォンの接続については、「スマートフォンとつなぐ」をご覧ください。

1. スマートフォンのBluetooth設定をONにする。
2. スマートフォンでPlayMemories Mobileアプリを起動する。
3. アプリでカメラのリモート電源ON/OFF機能を起動する。
4. アプリで、接続するカメラ（本機）を選ぶ。
5. アプリに表示される画面で、選んだカメラとのペアリング設定を許可する。
6. 選んだカメラ側のペアリング設定許可を促す音と表示される画面を確認し、カメラのREC/ENTERボタンを押す。ペアリング完了音がします。

ヒント

- 本機のBluetooth設定は初期設定でONになっています。本機を初めてライブビューリモコン（RM-LVR3）とWi-Fi接続した場合は、自動的にBluetoothのペアリングが完了し、本機の画面の が に切り替わります。

ご注意

- 飛行機モードをONにすると、Bluetooth設定がONになっていても画面のBluetoothアイコンは消灯し、Bluetooth通信はできません。
- 本機はBluetooth機器を合計15台までペアリングできます。16台目をペアリングすると、一番最初に登録した機器のペアリング情報が削除されます。
- 本機がBluetooth通信しているときは、別の機器とはペアリング操作できません。
- 本機を初期化するとペアリング情報もリセットされます。再度ペアリングするには、接続していた対応機器側のペアリング情報も削除してください。
- 本機で撮影中にペアリング操作を行った場合は、本機からペアリングを促す音は出ません。

関連項目

- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Bluetoothリモコン電源設定

本機とペアリング済みの対応機器で、本機の電源をON/OFFすることができます。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  (Bluetooth リモコン電源設定) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  (対応機器で本機の電源ON/OFF操作ができる)
 -  (対応機器で本機の電源ON/OFF操作ができない)

この機能を有効にするには、上記の設定を  にし、本機と対応機器のBluetooth設定をONにするほか、あらかじめ対応機器でも設定が必要です。ライブビューリモコン (RM-LVR3) の設定と操作については、ライブビューリモコンのヘルプガイドの「Bluetoothリモコン電源設定」をご覧ください。

<http://rd1.sony.net/help/cam/1650/ja/>

スマートフォンの設定と操作については以下をご覧ください。

また、PlayMemories Mobileの最新情報、機能情報もあわせてご確認ください。

<http://www.sony.net/pmm/>

スマートフォンのBluetoothリモコン電源設定をする

本機とWi-Fi接続を済ませたスマートフォンで、以下の操作をしてください。本機とスマートフォンの接続については、「スマートフォンとつなぐ」をご覧ください。

1. スマートフォンのBluetooth設定をONにする。
 2. スマートフォンでPlayMemories Mobileアプリを起動する。
 3. アプリでカメラのリモート電源ON/OFF機能を起動する。
 4. アプリで、接続するカメラ（本機）を選ぶ。
 5. アプリに表示される画面で、選んだカメラとのペアリング設定を許可する。
 6. 選んだカメラ側のペアリング設定許可を促す音と表示される画面を確認し、カメラのREC/ENTERボタンを押す。
- ペアリング完了音がし、本機の電源操作が可能になります。

スマートフォンで本機の電源を操作する

本機の電源をON/OFFするには、PlayMemories Mobileアプリを起動し、[カメラのリモート電源ON/OFF] をタップします。

ヒント

- 本機とライブビューリモコン (RM-LVR3) が接続している場合、ライブビューリモコンの電源をONになると本機の電源がONになります。また、マルチ接続をしている場合はカメラは最大5台まで同時に電源がONになります。

ご注意

- 飛行機モードがONのとき、この機能は使えません。
- 本機の電源をOFFにしても、対応機器の電源はOFFにはなりません。
- この機能がON () のときには、本機の電源がOFFになっていてもバッテリーを消耗します。使用後は、バッテリーを取りはずして本機を保管してください。

関連項目

- [Bluetooth設定](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GPSログ (FDR-X3000/HDR-AS300)

動画撮影時に、本機のGPSを使って位置情報と移動速度を記録します。

ソフトウェアAction Cam Movie Creatorを使い、GPSログと動画をパソコンに取り込み、アクション中のスピード・軌跡を動画上に表示することができます。

静止画撮影時においても、位置情報を記録し、撮影場所を地図上に表示することができます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  ON (GPS設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  :ON (動画撮影時にGPSログを記録し、静止画撮影時に位置情報を記録する)
 -  :OFF (GPSログ機能を使わない)

測位情報を確認する

GPS起動時、GPS衛星からの電波の受信状況によって表示パネルに表示されるアイコンが変わります。

- アイコン非表示 (機能切) : GPSログがOFFになっている、またはエラーが起きている。
-  (衛星探索中／測位困難) : 衛星を探索中 (測位中になるまで数分かかることがあります)
-  (測位中) : GPS信号を受信中 (位置情報を記録できます)

GPSアシストデータについて

GPSアシストデータを本機に取り込むことによって、位置情報を取得するまでの時間を短くすることができます。ソフトウェアAction Cam Movie Creatorを使って、インターネットに接続されたパソコンに本機を接続すると、自動的に最新のGPSアシストデータに更新することができます。

- 本機の日時を設定していない、または設定時刻が大きくずれている場合、位置情報を取得するまでの時間を短くすることができません。
- GPSアシストデータの有効期限が切れている場合、位置情報を取得するまでの時間を短くすることができません。

サポートツールを使う

お使いのパソコンにメモリーカードを挿入しても、GPSアシストデータを更新することができます。Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面で「GPSアシストデータの更新」—インストールしたいメモリーカードのドライブを選びGPSアシストデータを更新してください。このメモリーカードを本機に挿入すると、GPSアシストデータが本機に反映されます。

ご注意

- 飛行機の離着陸時には、飛行機モードをONにしてください。
- GPS機能は、ご利用になる国や地域の規制に従ってお使いください。
- 初めて使う場合やしばらく使わなかった場合は、位置情報を記録できるまで数十秒から数分かかることがあります。GPSアシストデータを取り込むと、測位時間を短くすることができます。
- 衛星探索中、測位中はGPS受信部に指を置かないようにしてください。受信感度が低くなり、測位できないことがあります。
- 位置情報および経路情報をソニーが収集することはありません。
- 位置情報および経路情報をパソコン上で地図に表示するために、Google社へ、位置情報・経路情報データを提供しています。
- ログファイルの削除機能は本機にはありませんが、メディアをフォーマットすると削除されます。

- 1日に最大256個のログファイルを記録できます。記録数が上限を超えたとき、撮影はできますが、ログファイルの記録はされません。

関連項目

- [Action Cam Movie Creatorでできること](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

フォーマット

フォーマット（初期化）とはメモリーカード内の画像をすべて削除して、メモリーカードの容量を元に戻すことです。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — (フォーマット) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
を選んでREC/ENTERボタンを押すとフォーマットを開始し、プログレスバーが表示されます。
を選んでREC/ENTERボタンを押すとフォーマットはキャンセルされます。
チェックマークが表示されるとフォーマットは完了です。REC/ENTERボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

ご注意

- 大切な画像は保存してからフォーマットしてください。プロテクトされているデータも初期化されます。
- フォーマット中は次の操作を行わないでください。
 - ボタンの操作
 - メモリーカードを取り出す
 - ケーブルの抜き差し
 - バッテリーの抜き差し

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

タイムコード／ユーザービット（FDR-X3000）

タイムコードとは

タイムコードは、録画する際に時間経過に従って、時／分／秒／フレームの情報を映像データ上に記録することで、高度な映像編集をアシストすることができる機能です。

ユーザービットとは

ユーザービットは、日付／時間／シーン番号などの任意の情報（16進数8桁）をユーザービットとして記録でき、複数台カメラを使用した際など、動画編集時に便利な機能です。

ご注意

- 画質設定がMP4のとき、タイムコード／ユーザービットは無効です。

① MENUボタンを押す。

② UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — TC/UB (タイムコード／ユーザービット) — 設定項目を選び、REC/ENTERボタンを押す。

設定項目と設定詳細は次の通りです。

DISP (タイムコード／ユーザービットの表示)

- TC** : タイムコードを表示する。
- U-BIT** : ユーザービットを表示する。
- OFF** : タイムコード／ユーザービットを表示しない。

TC PRESET (タイムコードの設定)

- UPボタンまたはDOWNボタンを押して2行の数値を選び、REC/ENTERボタンを押して決定します。
- 手順1を繰り返して4つの数値を設定すると、前のメニュー画面に戻ります。

- タイムコードは、次の範囲で設定できます。
 - 30p、60p選択時
00:00:00:00～23:59:59:29
 - 25p、50p選択時
00:00:00:00～23:59:59:24
 - 24p選択時は末尾2桁を0～23のうちの4の倍数のフレームで設定できます。

TC RESET (タイムコードのリセット)

- OK** を選んでREC/ENTERボタンを押すとリセットを実行します。

TC FORMAT (タイムコードの記録方式設定)

- DF** : タイムコードをドロップフレーム方式で記録する。
- NDF** : タイムコードをノンドロップフレーム方式で記録する。*

* 次のときは、**NDF**に固定されます。

画質設定が24pのとき

NTSC/PAL切替が**PAL** → **NTSC**のとき

TC RUN (タイムコードの歩進設定)

- **REC RUN** : XAVC S動画記録中のみタイムコードが歩進する。最後に記録した画像上のタイムコードに連続して記録する。
- **FREE RUN** : 本機の動作に関係なく、連続してタイムコードが歩進する。

TC MAKE (記録するタイムコードの設定)

- **PRESET** : 新たに設定したタイムコードを記録メディアに記録する。
- **REGEN** : 記録メディアに最後に記録されたタイムコードを読み取り、その値に連続するように記録する。

UB PRESET (ユーザービットを設定する)

1. UPボタンまたはDOWNボタンを押して2桁の数値を選び、REC/ENTERボタンを押して決定します。
2. 手順1を繰り返して4つの数値を設定すると、前のメニュー画面に戻ります。

- ユーザービットは、次の範囲で設定できます。
00 00 00 00~FF FF FF FF

UB RESET (ユーザービットをリセットする)

- **OK** を選んでREC/ENTERボタンを押すとリセットを実行します。

UB T.REC (ユーザービットの記録時間を設定する)

- **ON** : 時刻をユーザービットとして記録する。
- **OFF** : 時刻をユーザービットとして記録しない。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

IRリモコン（FDR-X3000）

赤外線リモコン（別売）で記録のスタート／ストップやタイムコードのリセットを行うことができます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  OFF (IRリモコン) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (赤外線リモコンで本機を操作する)
 - :OFF (赤外線リモコンで本機を操作しない)

ご注意

- IRリモコン機能が使用できるリモコン（別売）は、リモートコマンダー & IRレシーバーキット RMT-VP1KとRMT-845となります。
RMT-845をお求めの際は、ソニーサービスセンターでお買い求めください。
- RMT-845（別売）では、次の設定のみ操作できます。それ以外の操作を行うことはできません。
 - タイムコードのリセット
リセットを開始すると、RECランプが約5秒間青色に点滅します。
 - 記録のスタート／ストップ

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

HDMI設定 (FDR-X3000/HDR-AS300)

出力するHDMI信号を設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して **□** (本体設定) — **HDMI** (HDMI設定) — 設定項目を選び、REC/ENTERボタンを押す。

設定項目とその設定詳細は次の通りです。

RESOL (出力するHDMI信号の解像度を設定する)

- **AUTO** : 出力するHDMI信号の解像度が自動で設定されます。
- **2160p** (FDR-X3000) : 出力するHDMI信号の解像度が2160pになります。
- **1080p** : 出力するHDMI信号の解像度が1080pになります。
- **1080i** : 出力するHDMI信号の解像度が1080iになります。
- **720p** : 出力するHDMI信号の解像度が720pになります。

60/24p (出力するHDMI信号のフレームレートを設定する)

- **60p** : 出力するHDMI信号が60pになります。
- **24p** : 出力するHDMI信号が24pになります。

- * 撮影モード時のみ有効です。（再生時は無効）
- * 画質設定が1080 24p以外のときは、この設定は無効です。
- * HDMI 解像度設定が1080以外のときは、この設定は無効です。

TC/UB OUT (HDMI接続した他機器に、タイムコードまたはユーザービットの情報を送る (FDR-X3000))

- **ON** : タイムコードまたはユーザービットの情報を送ります。
- **OFF** : タイムコードまたはユーザービットの情報を送りません。

- * 動画記録フォーマットがMP4のときは、この設定は無効です。

REC CTRL (HDMI接続した他機器での録画をコントロールする (FDR-X3000))

- **ON** : 他機器での録画をコントロールします。
- **OFF** : 他機器での録画をコントロールしません。

- * 動画記録フォーマットがMP4のときは、この設定は無効です。

ご注意

- 録画機能に対応している外部録画再生機器で使用できます。
- **TC/UB OUT** が **OFF** のときは、**REC CTRL** は **OFF** になります。
- **REC CTRL** が **ON** になっている場合でも、外部録画再生機器側の設定・状態により、外部録画再生機器が正しく動作しない場合がありますので、事前に動作確認をしてから使用してください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

USB給電

本機をパソコンやUSB機器とマイクロUSBケーブル（付属）で接続し、接続先からUSB給電することができます。

- 下記の操作で設定をONにするとUSB給電できます。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  ON (USB給電) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

-  :ON (マイクロUSBケーブルで接続したときに給電する)
-  :OFF (マイクロUSBケーブルで接続したときに給電しない)

外部電源で本機を使う

次の外部電源に対応しています。

- 1.5 A電源対応の外部電源
 - FDR-X3000/HDR-AS300：撮影／再生時にバッテリーの消費を抑えて使用できます。
 - HDR-AS50：接続先からUSB給電することができます。

ご注意

- マイクロUSBケーブル接続中にUSB給電の設定を変更した場合は、マイクロUSBケーブルを一度取りはずして、再度接続してください。
- 充電中に本機の電源を入れると、給電状態に変わります。
- USB給電中に撮影したり画像を再生したりすることはできますが、バッテリーは充電されません。
- 外部電源で本機を使用する場合は、USB給電中を示すアイコン  が画面に表示されていることを確認し本機を使用してください。
- USB給電中は、本機内部の温度が上昇し、連続動画撮影時間が短くなることがあります。
- 電源を入れて使用している間は、ACアダプターと接続していてもバッテリーへの充電はされません。
- アクセランプが点灯しているときは本機からバッテリーを取り外さないでください。メモリーカード内のデータが破損するおそれがあります。

FDR-X3000/HDR-AS300

- 給電しながら撮影／再生する場合は、充電したバッテリーを本機に入れてください。
- 給電しながら使用する場合は、本機からバッテリーを取り外さないでください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

操作音

操作音のON/OFFを設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  ON (操作音) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (全ての操作音を有効にする)
 - :LIMIT (次の操作音のみ有効にする)
 - 起動音
 - 撮影開始音
 - 撮影終了音
 - シャッター音
 - 無効音／エラー音
 - 接続確認音
 - 終了音 (FDR-X3000/HDR-AS300)
 - :OFF (全ての操作音を無効にする)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

操作音量

本機を操作するときの操作音量を設定します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  (操作音量) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  (大きめの操作音量)
 -  (小さめの操作音量)

ご注意

- 操作音の設定がOFFになっている場合、この機能は設定できません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ランプ設定

録画時、被写体にRECランプの光が映りこむことを防ぐために、点灯するRECランプを制限できます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  3 (ランプ設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :3 (すべてのRECランプが点灯する)
 - :1 (端子カバーのRECランプのみ点灯する)
 - :OFF (RECランプは点灯しない)

ヒント

- カメラの撮影方向に、ガラスなど光りが反射するものがある場合は、点灯するランプの設定を変更してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ワンタッチ録画

本機の電源がOFFのときにREC/ENTERボタンを押すと、本機の電源がONになり、録画を開始します。
この機能は、撮影モードが動画、タイムラプス撮影、ループ録画、ライブストリーミングのときに有効です。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  OFF (ワンタッチ録画) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 -  :ON (ワンタッチ録画をする)
 -  :OFF (ワンタッチ録画をしない)

ご注意

- ワンタッチ録画では、直前に電源がOFFになったときの撮影モードで記録を開始します。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

オートパワーOFF

自動電源OFFの設定が変更できます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  **AUTO OFF 60s** (オートパワーOFF) — 設定値選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - **AUTO OFF : 20s** (約20秒後に電源が切れる)
 - **AUTO OFF : 60s** (約60秒後に電源が切れる)
 - **AUTO OFF : OFF** (電源は自動的に切れない)

ご注意

- 次の場合は、オートパワーOFFが無効になります。
 - メディア記録中
 - 動画撮影中、タイムラプス撮影中
 - 動画再生中
 - Wi-Fi接続処理中、Wi-Fiリモコン接続中、スマートフォンへ画像転送中、ライブストリーミング中
 - HDMI接続中 (FDR-X3000/HDR-AS300)
 - USB給電中
 - マスストレージ接続中
 - IRリモコン設定がONのとき (FDR-X3000)
- 次の場合は、オートパワーOFFを **AUTO OFF : 20s** または **AUTO OFF : 60s** に設定していても、電源が切れる時間が延長されます。
 - メニュー操作中
 - 静止画再生中

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

NTSC/PAL切り替え

本機をお使いになる地域のテレビ方式によって設定を選びます。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) — NTSC → PAL / PAL → NTSC (NTSC/PAL切替) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
NTSC → PAL (本機をNTSCからPALに切り替える)
PAL → NTSC (本機をPALからNTSCに切り替える)
 - 現在の設定を変更しようとすると、確認画面が表示されます。手順3へ進んでください。
- ③ UPボタンまたはDOWNボタンで **OK** を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - 設定変更が完了し、本機は自動的に再起動します。

関連項目

- [NTSCのテレビが使用されている国と地域](#)
- [PALのテレビが使用されている国と地域](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

日時設定

日付と時刻を設定します。

- 1 MENUボタンを押す。**
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  (日時設定) を選び、REC/ENTERボタンを押す。**
- 年月日設定画面が表示されます。
- 3 年月日を設定する。**
UPボタンまたはDOWNボタンを押して「年」を設定し、REC/ENTERボタンを押します。
「月」にカーソルが動くので、同じ操作を繰り返し「月」と「日」を設定します。
● 時刻設定画面が表示されます。
- 4 手順3と同じ操作を繰り返し、時刻を設定する。**
- 5 REC/ENTERボタンを押す。**
● 日時が設定され、前のメニュー画面に戻ります。

ご注意

- 真夜中は0：00、正午は12：00に設定します。
- GPSログをオンにすると、撮影モード中に本機が自動で日時を補正します。 (FDR-X3000/HDR-AS300)
- 年月日の表示順は変更できません。

関連項目

- [GPSについて \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)
- [世界の主要都市の時差一覧](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

エリア設定

時計を止めることなく本機の時計を使用するエリアの時刻にあわせることができます。エリアはグリニッジ標準時(GMT)の時差で決定します。本ヘルプガイドの「世界の主要都市の時差一覧」もご覧ください。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  GMT (エリア設定) — 時差を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- ③ 表示される画面で時刻を確認し、REC/ENTERボタンを押す。

ヒント

- GPSログをONにすると、撮影モード中に本機が自動でエリア設定を補正します。(FDR-X3000/HDR-AS300)

関連項目

- [GPSについて \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)
- [世界の主要都市の時差一覧](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

サマータイム設定

日時設定にサマータイムを反映するかどうかを設定します。

- ① MENUボタンを押す。
- ② UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  OFF (サマータイム設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。
 - :ON (サマータイムを設定する)
 - :OFF (サマータイムを設定しない)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バージョン表示

本機のソフトウェアバージョンを表示します。

- 1** MENUボタンを押す。
- 2** UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) — Ver. (バージョン表示) を選び、REC/ENTERボタンを押す。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

設定リセット

設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押し  (本体設定) — **RESET** (設定リセット) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- 3 **OK** を選んでREC/ENTERボタンを押す。
 -  を選んでREC/ENTERボタンを押すとリセットはキャンセルされます。
 - リセットが完了すると、本機は自動的に再起動します。

ご注意

- 設定リセットを行うと、ペアリング情報もリセットされます。再度接続設定をする場合は、接続していた対応機器のペアリング情報も削除してから接続設定を行ってください。

関連項目

- [Bluetooth設定](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

テレビで見る (FDR-X3000/HDR-AS300)

本機とHDMI端子付きのテレビを、マイクロHDMIケーブル（別売）を使って接続します。
テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- 1 本機とテレビの電源を切る。**
- 2 端子カバーを開いて、本機とテレビをマイクロHDMIケーブル（別売）で接続する。**
- 3 テレビの電源を入れ、テレビの入力設定を「HDMI入力」に切り替える。**
- 4 ⏪（電源）ボタンを押して、本機の電源を入れる。**
- 5 MENUボタンを押す。**
- 6 UPボタンまたはDOWNボタンを押して → ▶ (テレビでの再生) — 再生する動画／画像のフォーマットを選ぶ。**
 - 次の項目が選べます。
 - MP4 : MP4動画
 - 静止画
 - XAVC S 4K (30p) 動画 (テレビ方式がNTSCのときに表示されます。PALのときは が表示されます) (FDR-X3000)
 - XAVC S 4K (24p) 動画 (テレビ方式がNTSCのときに表示されます) (FDR-X3000)
 - XAVC S HD動画
- 7 REC/ENTERボタンを押す。**
 - 再生を開始します。
 - もう一度REC/ENTERボタンを押すと、再生が一時停止します。

再生中のコンテンツを操作するには

- 早戻し／早送りをする（動画のみ）：UPボタン／DOWNボタンを押す。早戻し／早送り中は、押すたびに4段階まで速さが変わります。
- 一時停止する（動画のみ）：REC/ENTERボタンを押す。
一時停止中にUPボタン／DOWNボタンを押すと、コンテンツの戻し／送りができます。長押しするとスローで戻し／送りができます。
- スライドショーを開始する（静止画のみ）：REC/ENTERボタンを押す。
- 再生を終了する：MENUボタンを押し、 * (撮影モード) を選び撮影モードに切り替える。

* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。

ボリュームを調整するには

1. 再生中または一時停止中にMENUボタンを押す。
2. UPボタンまたはDOWNボタンを押して — を選んでREC/ENTERボタン押して、ボリュームコントローラーを表示する。

3. UPボタン/DOWNボタンを押して、ボリュームを上げる／下げる。

他機での再生について

本機で記録した映像は、本機以外の機器では正常に再生できない場合があります。また、他機で記録した映像は本機で再生できない場合があります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブビューリモコンで見る

カメラで撮影した画像を、ライブビューリモコンで再生します。

ここでは、ライブビューリモコン「RM-LVR3」を使った動画の再生方法を説明します。お使いのライブビューリモコンによって、表示は異なります。

- ① カメラが撮影モードのときに、リモコンのMENUボタンを押す。**
- ② リモコンのUPボタンまたはDOWNボタンを押して → ▶ (リモコンでの再生) を選び、リモコンのREC/ENTERボタンを押す。**
- ③ リモコンのUPボタンまたはDOWNボタンで好みの画像を選ぶ。**
- ④ リモコンのREC/ENTERボタンを押して、再生を開始する。**
もう一度REC/ENTERボタンを押すと、再生を一時停止します。

撮影モードに戻るには

撮影モードに戻るには、次のいずれかの操作をしてください。

- ライブビューリモコンのMENUボタンを押して → □ (撮影モード) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- カメラのREC/ENTERボタンを押す。

ご注意

- 音声は再生されません。
- リモコンでの再生時に液晶パネルに表字される画像のフレームレートは、カメラとリモコンのWi-Fi通信の状態で変化します。
撮影時のフレームレートとは異なります。

ヒント

- リモコンのUPボタンで早戻し、DOWNボタンで早送りができます。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

削除する

本機のメモリーカードに保存している不要な画像は、PlayMemories Mobileがインストールされたスマートフォンまたはライブビューリモコンを使って削除します。
操作について詳しくは、PlayMemories Mobileまたはライブビューリモコンのガイドをご覧ください。

ご注意

- 画像を全て削除したい場合は、本機のメモリーカードをフォーマットしてください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

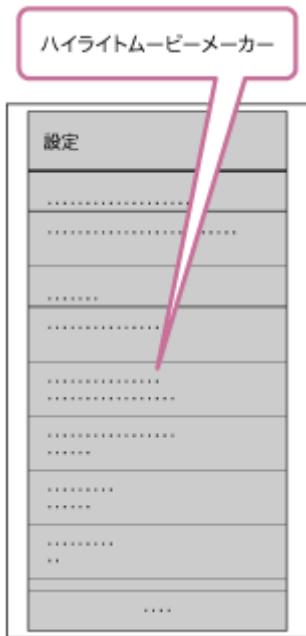
ハイライト動画を作成する

本機で撮影した動画から特徴のあるシーンを検出し、見どころのみをまとめた動画（ハイライト動画）を作成します。作成完了後にハイライト動画を、スマートフォンにコピーできます。ハイライト動画作成の設定・開始は、スマートフォンで操作します。

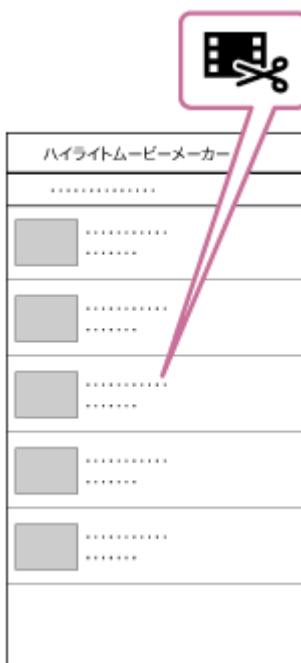
- ① スマートフォンのPlayMemories Mobileを起動し、Wi-Fiで本機に接続する。

本機とスマートフォンの接続については、「スマートフォンとつなぐ」をご覧ください。

- 2 PlayMemories Mobileの「設定」から「カメラ内アプリケーション設定」の「ハイライトムービーメーカー」を選択。



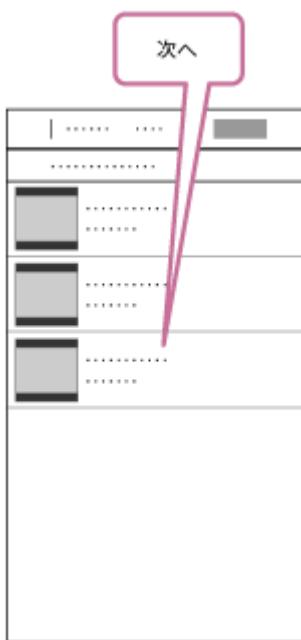
- ③ 「」アイコンを押し、ハイライト動画に使用するコンテンツのフォーマットを選ぶ。



④ 日付またはコンテンツリストの中からハイライト動画に使用するコンテンツを選び、「次へ」ボタンを押す。

ハイライト動画の作成が開始します。

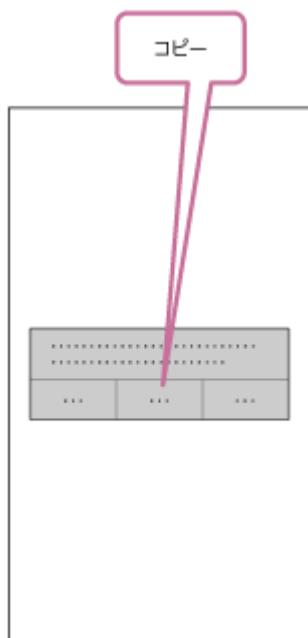
- MP4とXAVC Sコンテンツは同時に選べません。
- 動画は日付単位またはファイル単位で最大100件選べます。
- ハイライト動画作成中に、スマートフォンと本機のWi-Fi接続を切っても動画作成は継続します。
- ハイライト動画の作成を終了する場合は、本機のREC/ENTERボタンを押してください。



ヒント

- ハイライト動画の長さ、BGM*、音声ミックスなどを変更するには、あらかじめ「設定」メニューから行ってください。
- * 一部の国／地域でのみ使用可能な設定です。

⑤ ハイライト動画の作成が完了すると、スマートフォンに「コピー」が行えます。



ヒント

- コピーしたハイライト動画を再生するときは、スマートフォンの動画再生アプリケーションをご使用ください。

ご注意

- あらかじめPlayMemories Mobileを最新版にアップデートしてください。
- 作成されるコンテンツはMP4です。
- 次のコンテンツには対応していないため、選んでもハイライト動画作成の対象にはなりません。
 - XAVC S 4K (FDR-X3000)
 - XAVC S HD 24p
 - ハイスピード撮影
- アプリケーションの操作方法や、画面表示は将来のバージョンアップにより、予告なく変更することがあります。
- PlayMemories Mobileの詳細は、こちらをご覧ください。
(<http://www.sony.net/pmm/>)
- 出荷時に搭載されているBGMは弊社がライセンサーと正式に契約したBGMですが、非営利目的で当該BGMを含んだ動画を当該動画の提示を受ける者から一切の対価を受領せず個人的に楽しむことを目的として、使用、複製、頒布、公衆送信可能です。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

BGMを本機に取り込む

BGMは本機内のメモリーに8曲プリインストールされており、ハイライト動画の中で流すBGMとして使用できます。本機をパソコンと接続しAction Cam Movie Creatorを使うと、パソコン内の音楽と本機内のBGMを入れ替えることができます。

パソコンには、あらかじめAction Cam Movie Creatorをインストールしておいてください。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — BGM (BGM) — DL を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- 3 本機とパソコンを付属のマイクロUSBケーブルで接続する。
Action Cam Movie CreatorのMusic Transferが自動的に起動します。
- 4 Music Transferを使ってBGMを入れ替える。

BGMを試聴するには

プリインストールされているBGMを試聴するには次のサイトをご覧ください。
http://guide.d-imaging.sony.co.jp/mt_bgm/index.html

BGMをすべて削除するには

1. MENUボタンを押す。
2. UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — BGM (BGM) — FORMAT (フォーマット) を選び、REC/ENTERボタンを押す。
OK が表示されたら、削除は完了です。

ヒント

- Action Cam Movie Creatorとの接続がうまくいかない際は、「BGMをすべて削除するには」の手順を実行してください。

ご注意

- 本機能は、一部の国/地域でのみ使用可能な設定です。
- 出荷時に搭載されているBGMは弊社がライセンサーと正式に契約したBGMですが、非営利目的で当該BGMを含んだ動画を当該動画の提示を受ける者から一切の対価を受領せず個人的に楽しむことを目的として、使用、複製、頒布、公衆送信可能です。

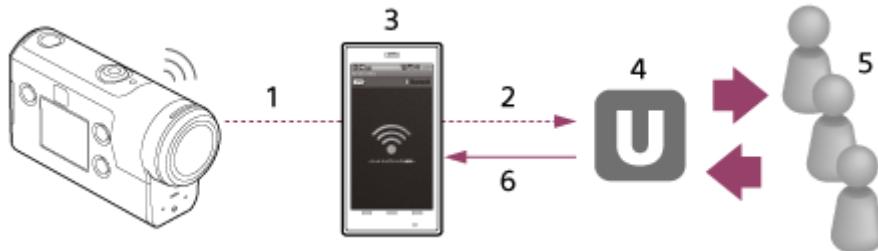
関連項目

- [ハイライト動画を作成する](#)
- [Action Cam Movie Creatorでできること](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブストリーミングとは

カメラとテザリング可能なスマートフォンあるいはWi-Fiルーターを使うことで、Ustream（現 IBM Cloud Video）などの動画共有サイトに映像のライブ配信を行うことです。



1. Wi-Fi
2. 3G/LTE
3. テザリングモード
4. Ustream（現 IBM Cloud Video）
5. 視聴者
6. 視聴者からのコメントなど

ライブストリーミングを行うためには次の準備が必要です。

カメラのライブストリーミング設定では次の配信設定を行います。

- Ustream（現 IBM Cloud Video）へのユーザー登録
- カメラがWi-Fi接続可能なスマートフォン（テザリング）、あるいはWi-Fiネットワーク環境

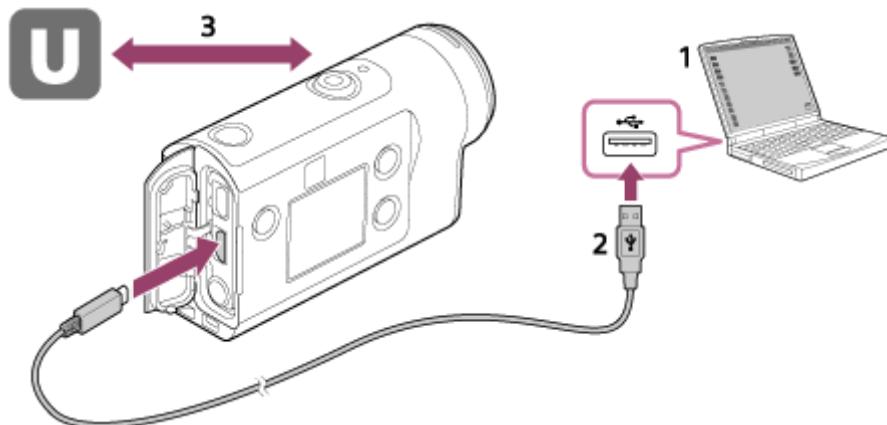
* スマートフォンのテザリング設定やWi-Fi ネットワークの設定については、スマートフォンやネットワーク設定の取扱説明書をご確認ください。ネットワーク環境について、より詳しいお問い合わせは各サービス提供元へご確認ください。

関連項目

- [ライブストリーミングの準備](#)
- [ライブストリーミングの実行](#)
- [ライブストリーミングの制限事項](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブストリーミングの準備



1. あらかじめ、Ustream（現 IBM Cloud Video）のアカウントを取得してください。また、パソコン専用アプリケーション「Action Cam Movie Creator」をインストールしてください。
「Action Cam Movie Creator」は、次のサイトよりダウンロードできます。
<http://www.sony.net/acmc/>
2. 本機とパソコンを付属のマイクロUSBケーブルで接続してください。
3. Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面の「ライブストリーミングのカメラ設定」でネットワーク設定、動画配信サイトのアカウント登録やSNSの設定をしてください。
操作について詳しくは、次のサイトをご覧ください。
<http://www.sony.net/guide/nst/>

ライブストリーミングのカメラ設定でできること

ネットワーク設定

カメラが接続するWi-Fiネットワークを設定します。

ネットワークSSID、パスワード、セキュリティ方式

ストリーミング設定

動画の配信方法を設定します。

配信先、チャンネル、画質、配信先での保存設定

配信動画のタイトル、説明

Ustream（現 IBM Cloud Video）について

カメラのライブストリーミング機能で、動画配信・視聴できる動画共有サイトです。

詳しくはUstream（現 IBM Cloud Video）のサイトをご覧ください。

<https://video.ibm.com/>

ご注意

- 本機には、お客様の個人情報（SNSへのログイン時に必要な情報）が設定されます。
譲渡もしくは廃棄する場合は、本機のMENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — **RESET** (設定リセット) — **OK** を選び、設定を消去してください。

関連項目

- [ライブストリーミングとは](#)
- [ライブストリーミングの実行](#)

● ライブストリーミングの制限事項

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブストリーミングの実行

ライブストリーミングの準備が整ったら、ライブ配信を開始できます。ライブ配信を初めて行う場合は、あらかじめパソコンで事前設定を行ったあと、環境が整った状態で配信リハーサルを行うことをおすすめします。

ヒント

-  をONにすると、タイムコード、ユーザービットはストリーミング動画に埋め込まれます。（FDR-X3000）

① MENUボタンを押す。

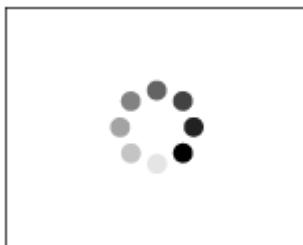
② UPボタンまたはDOWNボタンを押して *（撮影モード） — （ライブストリーミング）を選び、REC/ENTERボタンを押す。

* 現在選択されている撮影モードのアイコンが表示されます。

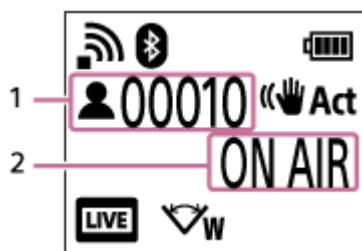
③ カメラのREC/ENTERボタンを押して配信を開始する。

カメラ上面のRECランプが青色に点灯します。

ライブ配信時の画面表示



ネットワーク配信サイト接続準備中



1 視聴者あり。数字は視聴者数。

2 配信開始

ご注意

- 本機でのライブ配信開始から、実際に動画配信サイトで配信開始されるまでに10~20秒の時間差があります。
- ライブ配信中の動画は、本機のメモリカードに記録することができます。メモリーカードを挿入している場合は、配信と同時に動画記録されます*。
- メモリカードの容量がいっぱいになった場合は、配信を止めずに自動的に動画記録のみを停止します。本機にメモリカードが挿入されていない場合は、動画配信のみ行います。

* 同時記録される動画はMP4/HQモードとなります。

ライブ配信中のREC/LIVEランプ表示

ライブストリーミングモードを選択した場合に、カメラのREC/LIVEランプでライブストリーミングの配信状況が分かれます。



1 : REC/LIVEランプ

- 消灯：配信前
- 青色の点灯：配信中
- ★ 青色の点滅：配信中（視聴者あり）
- ※ 赤色の点滅：配信エラー

配信を停止するには

もう一度REC/ENTERボタンを押す。

関連項目

- タイムコード／ユーザービット (FDR-X3000)
- ライブストリーミングの準備
- ライブストリーミングの制限事項

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブストリーミングの制限事項

ライブストリーミング時の制限事項についてお知らせします。

Ustream（現 IBM Cloud Video）制限

- Ustream（現 IBM Cloud Video）での動画配信については、Ustream（現 IBM Cloud Video）側での制限事項があります。詳しくはUstream（現 IBM Cloud Video）のサイトにてご確認ください。

配信中のGPSおよびWi-Fi機能

- ライブ配信中はGPS機能は自動的にOFFになります。（FDR-X3000/HDR-AS300）
- ライブ配信中のスマートフォンやライブビューリモコンによるモニタリングはできません。

ネットワーク接続

- ライブストリーミングは、テザリング可能なスマートフォンやWi-Fiルーターなどをご利用ください。ただし、全ての機器の動作を保証するものではありません。公衆無線LANでの接続はできません。

複数台による同時ライブストリーミング

- 複数台（2台以上）で、同一アカウントでの同時ライブ配信はできません。別アカウントでの接続が必要になります。

回線状態による影響

- スマートフォンやWi-Fiルーターのテザリング時に、回線状況によっては映像や音声が途切れたり、通信が切断される場合があります。

ライブ配信の接続について

- ライブ配信は、お客様のスマートフォンやWi-Fiルーターなどの契約に基づいて、通信時間に制限がありますので、ご利用前にご確認ください。

連続配信時間

- 本機を使って連続してライブストリーミングできる時間は、約13時間に制限されています。

接続制限

- 国や地域によっては、ライブ配信サイトへ接続できないことがあります。その国や地域の法律に合わせてご使用ください。

関連項目

- [ライブストリーミングの実行](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

スマートフォンとつなぐための準備

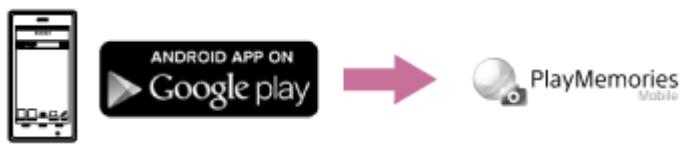
スマートフォンにアプリをインストールする

お使いのスマートフォンに専用のアプリケーションPlayMemories Mobileをインストールしてご利用ください。すでにインストール済みの場合は、最新版にアップデートしてください。

PlayMemories Mobileの最新情報、機能情報は、こちらをご覧ください。

<http://www.sony.net/pmm/>

Google playから、PlayMemories Mobileを検索してインストールしてください。



App Storeから、PlayMemories Mobileを検索してインストールしてください。



パスワードを紛失したときは

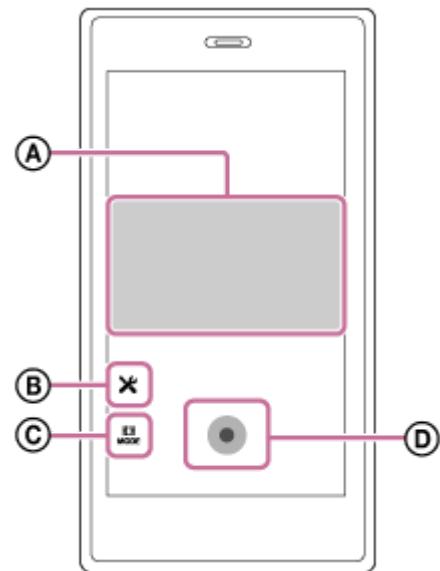
1. 本機とパソコンをマイクロUSBケーブル（付属）で接続する。
2. 本機の電源を入れる。
3. パソコンの画面で、[コンピュータ] – [PMHOME] – [INFO] – [WIFI_INF.TXT] の順に表示させ、IDとパスワードを確認する。

ご注意

- 本機のNFCワンタッチ機能をご使用いただくには、NFCに対応したスマートフォンまたはタブレットが必要です。（FDR-X3000/HDR-AS300）
- 本ヘルプガイドで説明しているWi-FiおよびBluetooth機能は、すべてのスマートフォンまたはタブレットで動作を保証するものではありません。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

スマートフォンの画面例



Ⓐ : Wi-Fiリモコン機能

- 撮影前、撮影中のアングル確認
- 録画画面のモニタリング

Ⓑ : 各種設定

Ⓒ : 撮影モード設定

- (動画モード)
- (静止画モード)
- (タイムラプス撮影モード)
- (ループ録画モード)

Ⓓ : 録画スタート／ストップ

ご注意

- 飛行機モードがONのときは、Wi-FiおよびBluetooth機能は使えません。
- 電波環境やスマートフォンの性能によってはライブビュー映像がなめらかに表示されない場合があります。

関連項目

- [飛行機モード](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

NFC機能を使ってスマートフォンとつなぐ（ワンタッチ接続）（FDR-X3000/HDR-AS300）

あらかじめ、スマートフォンとつなぐための準備を行ってください。

- 1 本機のWi-Fi接続設定をONにする。
- 2 本機のN（Nマーク）部分にスマートフォンのN（Nマーク）またはFeliCa（FeliCaプラットフォームマーク）部分をタッチする。
 - あらかじめスマートフォンのスリープおよび画面ロックを解除してください。
 - スマートフォンでPlayMemories Mobileが起動するまで（1～2秒）動かさずにタッチし続けてください。
 - カメラ側面のN（Nマーク）にスマートフォンのN（Nマーク）またはFeliCaマークをタッチしてください。
 - 一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンはNFCに対応しています。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 - NFCでうまく接続できない場合は「QRコードを使ってスマートフォンとWi-Fi接続する（Android端末）」をご覧ください。

NFCとは

携帯電話やICタグなど、さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための技術です。

指定の場所に「タッチする」だけで、簡単にデータ通信が可能となります。

NFC（Near Field Communication）は近距離無線通信技術の国際標準規格です。

ご注意

- 飛行機モードがONのときは、Wi-FiおよびBluetooth機能は使えません。
- 電波環境やスマートフォンの性能によってはライブビュー映像がなめらかに表示されない場合があります。
- 対応機器で複数の本機を操作する場合は、NFCワンタッチ接続は使えません。

関連項目

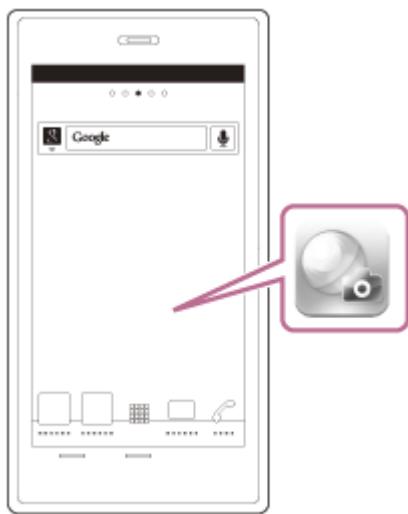
- [飛行機モード](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)
- [QRコードを使ってスマートフォンとWi-Fi接続する（Android端末）](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

QRコードを使ってスマートフォンとWi-Fi接続する（Android端末）

あらかじめ、スマートフォンとつなぐための準備を行ってください。

- 1 本機の MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — :ON を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- 3 撮影モード (/ / /) を選ぶ。
- 4 スマートフォンでPlayMemories Mobileを起動する。



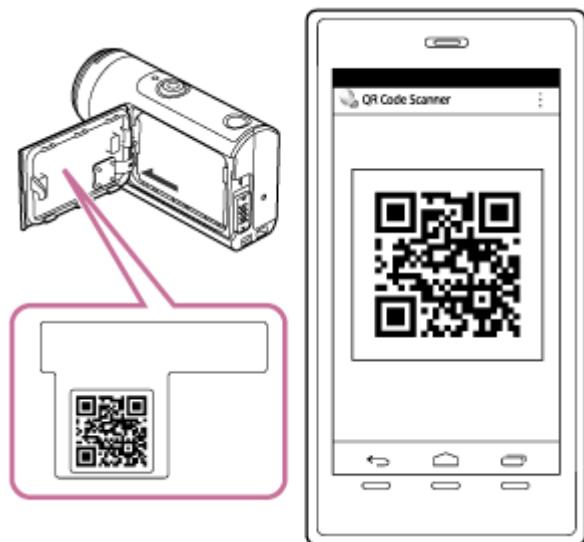
- 5 PlayMemories Mobile上の【カメラのQRコード読み取り】を選ぶ。



- 6 [OK] を選ぶ（メッセージが表示されたら再度 [OK] を選ぶ）。



- 7 本機のバッテリカバー裏に貼付されているシールのQRコードをスマートフォンで読み取る。



- 8 [カメラと接続しますか？] と表示されたら [OK] を選ぶ。

ご注意

- 飛行機モードがONのときはWi-Fi機能は使えません。
- 電波環境やスマートフォンの性能によってはライブビュー映像がなめらかに表示されない場合があります。
- 対応機器で複数の本機を操作する場合は、QRコードを使ってスマートフォンとWi-Fi接続することはできません。

関連項目

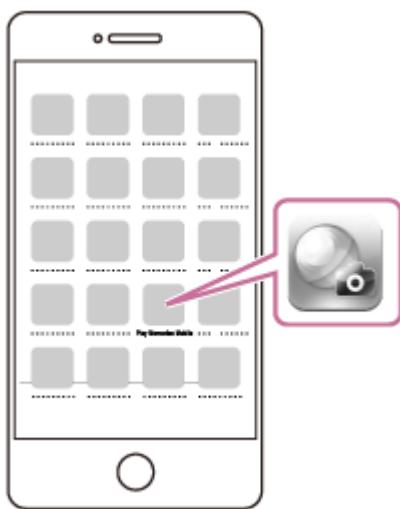
- [飛行機モード](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

QRコードを使ってスマートフォンのWi-Fi設定を行う（iPhone/iPad）

あらかじめ、スマートフォンとつなぐための準備を行ってください。

- 1 本機の MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — :ON を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- 3 撮影モード (/ / /) を選ぶ。
- 4 スマートフォンでPlayMemories Mobileを起動する。



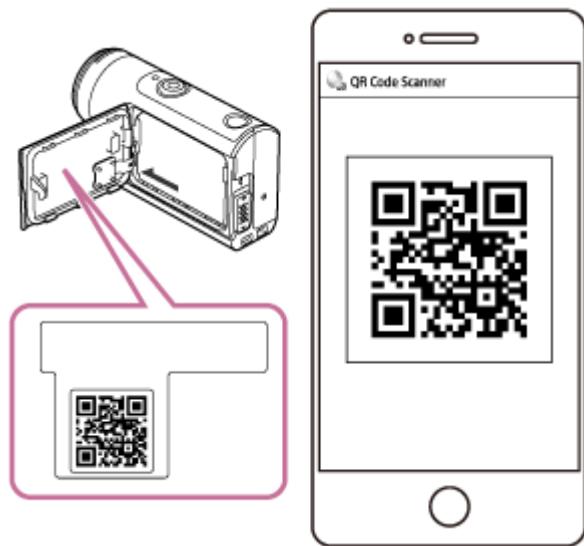
- 5 PlayMemories Mobile上の【カメラのQRコード読み取り】を選ぶ。



- 6 [OK] を選ぶ（メッセージが表示されたら再度 [OK] を選ぶ）。

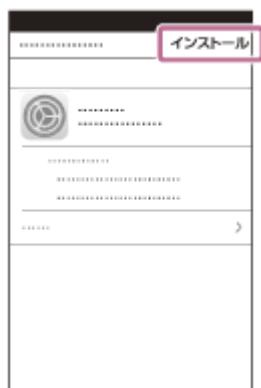


- 7 本機のバッテリカバー裏に添付されているシールのQRコードをスマートフォンで読み取る。

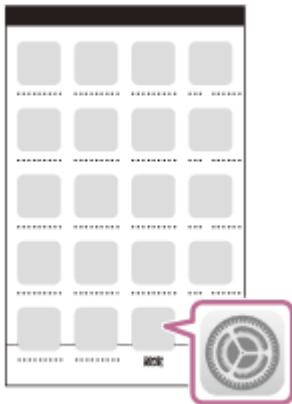


- 8 画面の指示に従ってプロファイル（設定情報）のインストールを完了してください。

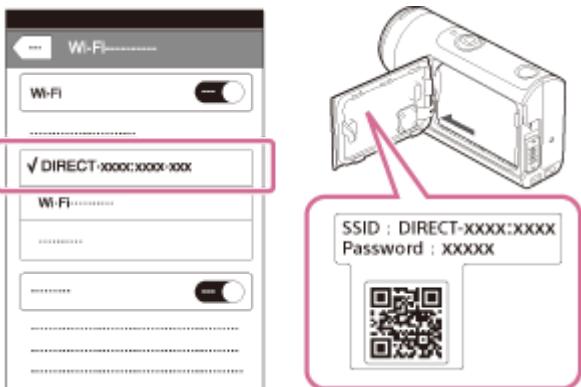
パスコード入力を求められたら、iPhone/iPadのパスコードを入力してください。



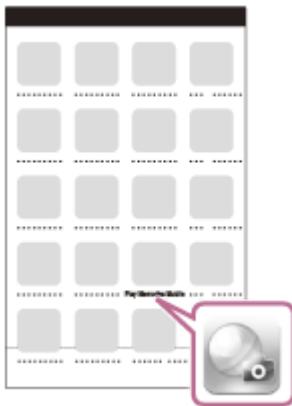
- 9 ホームで [設定] — [Wi-Fi] を選ぶ。



⑩ SSID（本機のバッテリカバー裏のシールに記載）を選ぶ。



⑪ ホームに戻り、PlayMemories Mobileを起動する。



ご注意

- 飛行機モードがONのときはWi-Fi機能は使えません。
- 電波環境やスマートフォンの性能によってはライブビュー映像がなめらかに表示されない場合があります。
- 対応機器で複数の本機を操作する場合は、QRコードを使ってスマートフォンのWi-Fi設定を行うことはできません。

関連項目

- [飛行機モード](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

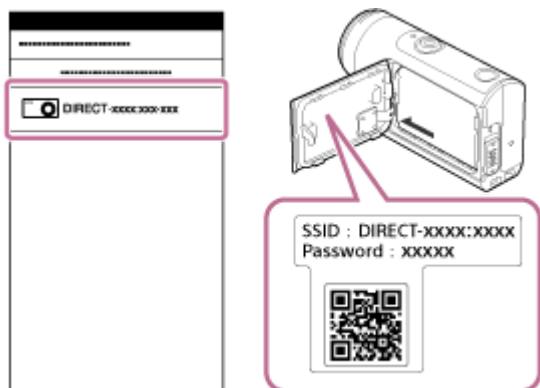
ID/パスワードを入力してスマートフォンと接続する（Android端末）

あらかじめ、スマートフォンとつなぐための準備を行ってください。

- 1 本機の MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — (Wi-Fi接続設定) — を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- 3 撮影モード (/ / /) を選ぶ。
- 4 スマートフォンでPlayMemories Mobileを起動する。



- 5 本機のバッテリーカバー裏に貼付されているシールのSSIDを選ぶ。



- 6 本機のバッテリーカバー裏に貼付されているシールのパスワードを入力する（初回のみ）。



ご注意

- 飛行機モードがONのときはWi-Fi機能は使えません。
- 電波環境やスマートフォンの性能によってはライブビュー映像がなめらかに表示されない場合があります。

関連項目

- [飛行機モード](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

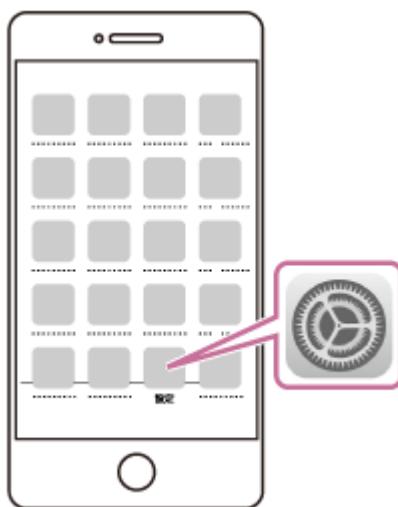
4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

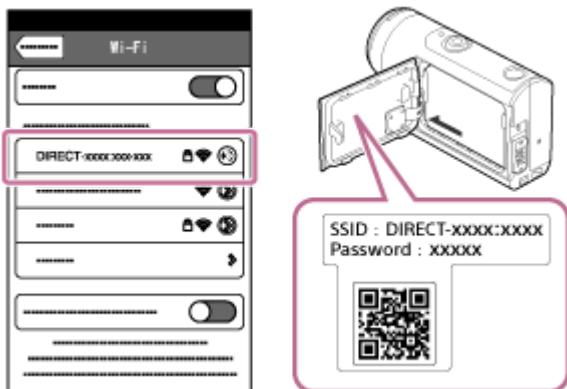
ID/パスワードを入力してスマートフォンと接続する (iPhone/iPad)

あらかじめ、スマートフォンとつなぐための準備を行ってください。

- 1 本機の MENUボタンを押す。
- 2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (本体設定) —  (Wi-Fi接続設定) —  を選び、REC/ENTERボタンを押す。
- 3 撮影モード ( /  /  / ) を選ぶ。
- 4 スマートフォンのホームで [設定] — [Wi-Fi] を選ぶ。



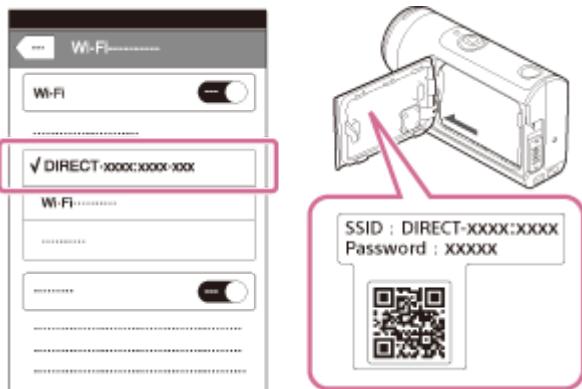
- 5 SSID (本機のバッテリーカバー裏のシールに貼付) を選ぶ。



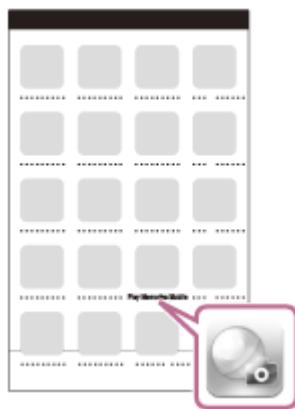
- 6 パスワードを (本機のバッテリーカバー裏のシールに貼付) を入力する (初回のみ)。



- 7 SSID（本機のバッテリーカバー裏のシールに記載）に接続したことを確認する。



- 8 ホームに戻り、PlayMemories Mobileを起動する。



ご注意

- 飛行機モードがONのときはWi-Fi機能は使えません。
- 電波環境やスマートフォンの性能によってはライブビュー映像がなめらかに表示されない場合があります。

関連項目

- [飛行機モード](#)
- [スマートフォンとつなぐための準備](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブビューリモコンと本機（1台）を接続する（シングル接続）

ここでは、ライブビューリモコン「RM-LVR3」と接続する方法を説明します。他のライブビューリモコンをお使いの場合は、それぞれのリモコンのヘルプガイドをご覧ください。

① ライブビューリモコンの電源を入れる。

操作について詳しくは、ライブビューリモコン（RM-LVR3）のヘルプガイド「1台のカメラとWi-Fi接続する」をご覧ください。

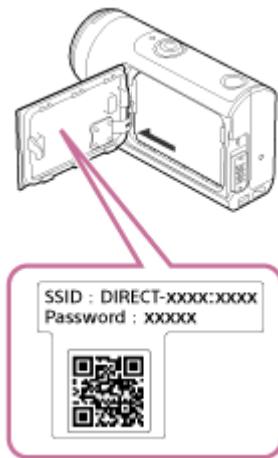
<http://rd1.sony.net/help/cam/1650/ja/>

② 本機の接続モードを設定する。

MENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — :ON を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

③ ライブビューリモコンで、本機のSSID（本機のバッテリーカバー裏のシールに記載）を選ぶ。

本機から接続確認音が鳴り、画面に が表示されます。



④ 本機のUPボタンまたはDOWNボタンでOKを選び、REC/ENTERボタンを押す。

ご注意

- 操作音 の設定をOFFにしていると接続確認音は鳴りません。
- 接続が完了しない場合は、電波の混雑などが考えられます。場所を変えてから、再度接続をやり直してください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ライブビューリモコンと本機（複数台）を接続する（マルチ接続）

ここでは、ライブビューリモコン「RM-LVR3」と接続する方法を説明します。他のライブビューリモコンをお使いの場合は、それぞれのリモコンのヘルプガイドをご覧ください。

① ライブビューリモコンの電源を入れる。

操作について詳しくは、ライブビューリモコン（RM-LVR3）のヘルプガイド「複数のカメラとWi-Fi接続する」をご覧ください。

<http://rd1.sony.net/help/cam/1650/ja/>

② 本機を設定する。

● 初めて接続する場合

MENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — (マルチ接続) — を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

本機から接続確認音が鳴り が表示されたら、ライブビューリモコンで本機を登録してください。
接続が完了すると、本機に と表示されます。REC/ENTERボタンを押してください。

● 2回目以降の場合

MENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — (マルチ接続) — を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

③ 引き続き本機を複数台接続する場合、手順2の操作を繰り返す。

ご注意

- 操作音 の設定をOFFにしていると接続確認音は鳴りません。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ハンディカムと本機（1台）を接続する（シングル接続）

マルチカメラコントロール機能に対応したハンディカムで、本機を操作できます。

1 ハンディカムの電源を入れる。

操作について詳しくは、ハンディカムのヘルプガイド「マルチカメラコントロールで本機と他のカメラ（1台）を接続する（シングル接続）」をご覧ください。

例：FDR-AX40/AX55のヘルプガイド

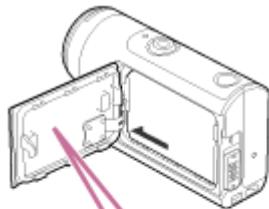
<http://rd1.sony.net/help/cam/1630/ja/>

2 本機の接続モードを設定する。

MENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — :ON を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

3 ハンディカムで、本機のSSID（本機のバッテリーカバー裏のシールに記載）を選ぶ。

本機から接続確認音が鳴り、画面に が表示されます。



4 本機のREC/ENTERボタンを押す。

ご注意

- 操作音 の設定をOFFにしていると接続確認音は鳴りません。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

ハンディカムと本機（複数台）を接続する（マルチ接続）

マルチカメラコントロール機能に対応したハンディカムで、本機を操作できます。

① ハンディカムの電源を入れる。

操作について詳しくは、ハンディカムのヘルプガイド「マルチカメラコントロールで本機と他のカメラ（複数台）を接続する（マルチ接続）」をご覧ください。

例：FDR-AX40/AX55のヘルプガイド

<http://rd1.sony.net/help/cam/1630/ja/>

② 本機の接続モードを設定する。

● 初めて接続する場合

MENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — (マルチ接続) — を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

本機から接続確認音が鳴り が表示されたら、ハンディカムで本機を登録してください。

接続が完了すると、本機に と表示されます。

● 2回目以降の場合

MENUボタンを押し、UPボタンまたはDOWNボタンを押して (本体設定) — ON (Wi-Fi接続設定) — (マルチ接続) — を選び、REC/ENTERボタンを押してください。

③ 引き続き本機を複数台接続する場合、手順2の操作を繰り返す。

ご注意

- 操作音 の設定をOFFにしていると接続確認音は鳴りません。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

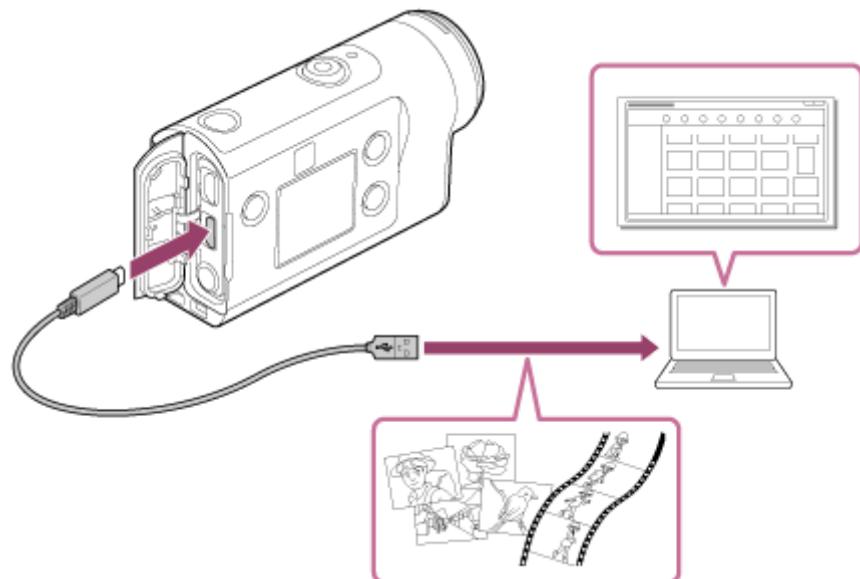
Action Cam Movie Creatorでできること

ソフトウェアAction Cam Movie Creatorを使うと、撮影した動画をパソコンに取り込んで画像の編集や活用ができます。

次のURLからインストールしてください。

<http://www.sony.net/acmc/>

画像の取り込みや動画編集ができるAction Cam Movie Creatorと、再生ができるPlayMemories Homeの2つのソフトウェアが同時にインストールされます。



Action Cam Movie Creatorでできること

- 動画・静止画の取り込み
- 動画編集（FDR-X3000/HDR-AS300では、カメラの移動軌跡や移動速度を動画と合わせて表示できます。）

PlayMemories Homeでできること

- 動画・静止画の再生

ご注意

- 動画をパソコンに取り込むときは、Action Cam Movie Creatorをお使いください。他の手段で取り込んだ場合、FDR-X3000/HDR-AS300では、GPS情報は取り込めません。
- パソコンとの接続は、マイクロUSBケーブル（付属）をお使いください。

関連項目

- [Action Cam Movie Creatorをインストールする](#)

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Action Cam Movie Creatorをインストールする

お使いのパソコンにAction Cam Movie Creatorをインストールしてご利用ください。次の手順を行ってください。

1 パソコンの電源を入れる。

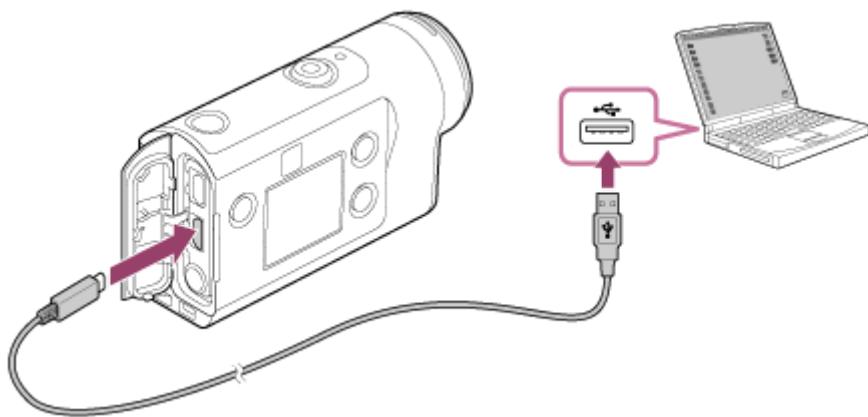
- Administrator権限・コンピュータの管理者でログオンしてください。
- 使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。

2 パソコンのインターネットブラウザで次のダウンロードサイトにアクセスして、Action Cam Movie Creator をインストールする。

- <http://www.sony.net/acmc/>
- インストールが完了すると、Action Cam Movie Creatorが起動します。

3 カメラとパソコンを付属のマイクロUSBケーブルで接続する。

- Action Cam Movie Creatorに新たに機能が追加されることがあります。すでにAction Cam Movie Creatorがインストールされている場合でも、カメラとパソコンを接続してください。



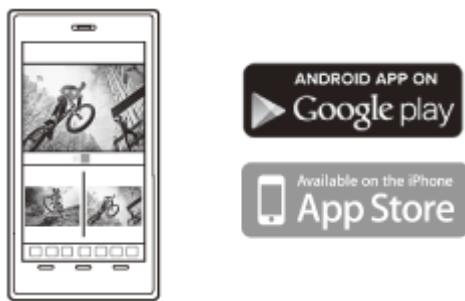
ご注意

- カメラを動作中やアクセス中の画面が表示されている場合、カメラからマイクロUSBケーブル（付属）をはずさないでください。データが壊れることがあります。
- パソコンとの接続を切断するには、タスクトレイの□をクリックし、（取りはずしアイコン）をクリックしてください。Windows Vistaのときはタスクトレイの□をクリックしてください。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Action Cam Appでできること

スマートフォン／タブレット用アプリAction Cam Appを使うと、撮影した動画をスマートフォンに取り込み、簡単な操作で動画を編集できます。
また、マルチビューや変速再生などのエフェクトを加えたり、タイムラプス動画を作成することもできます。



Action Cam Appの最新情報、機能情報は、こちらをご覧ください。
<http://www.sony.net/acap/>

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Action Cam Appをインストールする

お使いのスマートフォン／タブレットに対応したAction Cam Appをインストールしてご利用ください。

Action Cam Appの最新情報、機能情報は、こちらをご覧ください。

<http://www.sony.net/acap/>

Google playから、Action Cam Appを検索してインストールしてください。



App Storeから、Action Cam Appを検索してインストールしてください。



4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

付属バッテリー使用時における撮影・再生可能時間の目安

満充電からのおよその時間です。

撮影可能時間

FDR-X3000

- 画質が4K 30pの場合
連続撮影時間：50分（60分）
実撮影時間：40分（45分）
- 画質がHQの場合
連続撮影時間：125分（135分）
実撮影時間：80分（85分）

HDR-AS300

- 画質がHQの場合
連続撮影時間：125分（135分）
実撮影時間：80分（85分）

HDR-AS50

- 画質がHQの場合
連続撮影時間：165分（195分）
実撮影時間：110分（130分）

再生可能時間

FDR-X3000

- 画質が4K 30p：90分（100分）
- 画質がHQ：170分（195分）

HDR-AS300

- 画質がHQ：170分（195分）

1本の満充電したバッテリーを使用した場合の時間です。

()はWi-FiリモコンがOFFのときの時間です。再生は、マイクロHDMIケーブル（別売）を接続してテレビで再生する場合です。

使用状態・環境によって、撮影可能時間は短くなります。

Wi-FiやGPS*をOFFにすると、撮影時間を長くすることができます。

* GPSはFDR-X3000/HDR-AS300のみ

- 4K撮影およびWi-Fi接続を行うには多くの電力を必要とするため、連続撮影時はカメラ内部の温度が上昇します。温度の上昇はカメラ内部に対して負荷が生じるため自動的に電源が切れる仕様となっています。
- しばらく電源を切った状態から撮影を開始した場合、下記の連続動画撮影が可能です（記録開始から停止するまでの時間です）。高温環境下の場合、特に4K撮影時においては環境温度に応じて記録時間が短くなる場合があります。

連続撮影時間 (*1)

本体Wi-Fi設定	ライブビューリモコン/スマートフォン接続状態	動画記録フォーマット

本体Wi-Fi設定	ライブビューリモコン/スマートフォン接続状態	動画記録モードマット		HDR-AS300	HDR-AS50
		XAVC S 4K	MP4	MP4	MP4
		PDX3000 30p/25p	1080 30p/25p	1080 30p/25p	1080 30p/25p
		XMC S 4K 2160	MQ4 1080 30p/25p	MQ4 1080 30p/25p	MQ4 1080 30p/25p
		60M	HQ	HQ	HQ
ON	接続	約25分 (*2)	約115分	約115分	約150分
	非接続	約50分	約125分	約125分	約165分
OFF	-	約60分	約135分	約135分	約195分

- 連続動画撮影時間は温度環境や動画の記録方式・記録設定、Wi-Fiの接続環境、動画撮影前の使用状況により変動します。カメラの電源を入れ、構図確認を繰り返し使用していた場合には、カメラ内部の温度が上昇しますので、連続動画撮影時間は短くなります。
- が表示された場合は動画撮影を終了してください。
- 温度の上昇により動画撮影が停止した場合、電源を切ったましまばらく放置し、カメラの温度が下がってから撮影を再開してください。

*1 連続撮影時間は、満充電したバッテリーを使用して、25°Cで連続撮影（ハウジング非装着状態）した場合の時間になります。

*2 カメラ内部の温度上昇により、バッテリーを使い切らずに自動的に電源が切れます。ライブビューリモコン（RM-LVR3）のAUTO ON（撮影中モニター自動消灯）機能を使用した場合は、一定時間経過後にBluetoothでの接続を維持したまま本体Wi-FiをOFFにする省電力モードに入り、記録時間を伸ばすことができます。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

動画の撮影可能時間の目安

本機でフォーマットしたメモリーカードに記録できる、動画ファイルを合計したときの最大記録可能時間の目安です。記録時間は、撮影状況および使用するメモリーカードによって異なる場合があります。

XAVC S

ビットレート	メモリーカード	動画記録フォーマット			⌚ :∞min (ループ録画時間) 設定時	
		XAVC S 4K (FDR-X3000)	XAVC S HD (FDR-X3000)	XAVC S HD (HDR-AS300/HDR-AS50)	FDR-X3000	HDR-AS300/HDR-AS50
100 Mbps	64 GB	1時間15分	1時間15分	-	45分	-
	128 GB	2時間35分	2時間35分	-	2時間00分	-
60 Mbps	64 GB	2時間05分	2時間05分	-	1時間30分	-
	128 GB	4時間15分	4時間15分	-	3時間45分	-
50 Mbps	64 GB	-	2時間35分	2時間35分	1時間45分	1時間45分
	128 GB	-	5時間10分	5時間10分	4時間00分	4時間00分

MP4

画質	メモリーカード	動画記録フォーマット		⌚ :∞min (ループ録画時間) 設定時	
		MP4 (FDR-X3000/HDR-AS300)	MP4 (HDR-AS50)	FDR-X3000/HDR-AS300	HDR-AS50
PS	8 GB	35分	35分	-	-
	16 GB	1時間15分	1時間15分	45分	45分
	32 GB	2時間35分	2時間35分	2時間00分	2時間00分
	64 GB	5時間20分	5時間20分	4時間45分	4時間45分
	128 GB	10時間40分	10時間40分	10時間00分	10時間00分
HQ	8 GB	1時間00分	1時間00分	30分	30分

画質	メモリーカード	動画記録フォーマット		⌚ :∞min (ループ録画時間) 設定時	
		MP4 (FDR-X3000/HDR-AS300)	MP4 (HDR-AS50)	FDR-X3000/HDR-AS300	HDR-AS50
	16 GB	2時間00分	2時間00分	1時間30分	1時間30分
	32 GB	4時間10分	4時間10分	3時間45分	3時間45分
	64 GB	8時間25分	8時間25分	8時間00分	8時間00分
	128 GB	16時間55分	16時間55分	16時間45分	16時間45分
STD	8 GB	2時間35分	2時間35分	30分	30分
	16 GB	5時間20分	5時間20分	1時間30分	1時間30分
	32 GB	10時間55分	10時間55分	3時間45分	3時間45分
	64 GB	22時間00分	22時間00分	8時間00分	8時間00分
	128 GB	44時間10分	44時間10分	16時間45分	16時間45分
HS120/HS100*	8 GB	35分	35分	-	-
	16 GB	1時間15分	1時間15分	45分	45分
	32 GB	2時間35分	2時間35分	2時間00分	2時間00分
	64 GB	5時間20分	5時間20分	4時間45分	4時間45分
	128 GB	10時間40分	10時間40分	10時間00分	10時間00分
HS240/HS200*	8 GB	35分	-	-	-
	16 GB	1時間15分	-	45分	-
	32 GB	2時間35分	-	2時間00分	-
	64 GB	5時間20分	-	4時間45分	-
	128 GB	10時間40分	-	10時間00分	-

* NTSC/PAL切り替えの設定によって、フレームレートが変更されます。

ご注意

- 撮影可能時間は撮影環境や被写体の状態、画質設定によっても変わります。
- 動画の連続撮影可能時間は最大約13時間です。
ただし動画記録フォーマットがMP4で、ハイスピード撮影時のフレームレートが240p/200pの場合は最大約4時間50分、120p/100pの場合は最大約9時間40分です。
- 記載の時間は、当社製メモリーカード使用時の時間です。

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

静止画の撮影可能枚数の目安

FDR-X3000/HDR-AS300

画素数が8.3 M（タイムラプス撮影）（16:9）の場合

8GBのメモリーカード使用時：2,500枚
16GBのメモリーカード使用時：5,000枚
32GBのメモリーカード使用時：10,000枚
64GBのメモリーカード使用時：20,000枚
128GBのメモリーカード使用時：40,000枚

画素数が12.0 M（静止画）の場合

8GBのメモリーカード使用時：1,250枚
16GBのメモリーカード使用時：2,500枚
32GBのメモリーカード使用時：5,000枚
64GBのメモリーカード使用時：9,900枚
128GBのメモリーカード使用時：20,000枚

HDR-AS50

画素数が8.3 M（タイムラプス撮影）（16:9）の場合

8GBのメモリーカード使用時：2,500枚
16GBのメモリーカード使用時：5,000枚
32GBのメモリーカード使用時：10,000枚
64GBのメモリーカード使用時：20,000枚
128GBのメモリーカード使用時：40,000枚

画素数が11.9 M（静止画）の場合

8GBのメモリーカード使用時：1,250枚
16GBのメモリーカード使用時：2,500枚
32GBのメモリーカード使用時：5,100枚
64GBのメモリーカード使用時：10,000枚
128GBのメモリーカード使用時：20,000枚

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

充電について

- 本機を使う前には、必ずバッテリーを充電してください。
- 周囲の温度が10 °C～30 °Cの範囲で、CHG（充電）ランプが消えるまで充電することをおすすめします。これ以外では効率の良い充電ができないことがあります。
- 次のとき、充電中のCHG（充電）ランプが点滅することがあります。
バッテリーを正しく取り付けていないとき
バッテリーが故障しているとき
バッテリーの温度が高いとき、低いとき。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの上手な使いかた

- 周囲の温度が10 °C未満になるとバッテリーの性能が低下するため、使える時間が短くなります。安心してより長い時間使うために、バッテリーをポケットなどに入れて温かくしておき、撮影の直前、本機に取り付けることをおすすめします。
- 再生・早送り・早戻しなどを頻繁にすると、バッテリーの消耗が早くなります。
- 本機を操作していないときは、こまめに電源を切るようにしましょう。撮影スタンバイ状態でもバッテリーは消耗しています。
- 撮影には予定撮影時間の2～3倍の予備バッテリーを準備して、事前にためし撮りをしましょう。
- バッテリーの端子部が汚れると、電源が入らない、充電ができないなどの症状が出る場合があります。このような場合は柔らかい布などで軽く拭いて汚れを落としてください。
- バッテリーは防水構造ではありません。ぬらさないようにご注意ください。
- 電源がOFFになっていてもバッテリーは消耗しています。ご使用後はバッテリーを取り外して保管してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの残量表示について

バッテリーの残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる場合は、再び満充電してください。残量が正しく表示されます。ただし、長時間高温で使ったり、満充電で放置したりした場合や、使用回数が多いバッテリーは正しい表示に戻らない場合があります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの保管方法について

- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために1年に1回程度満充電にして本機で使い切ってください。本機からバッテリーを取りはずして、湿度の低い涼しい場所で保管してください。
- 本機から取り出したバッテリーは、接点汚れ、ショートなどを防止するため、携帯、保管時は必ずポリ袋に入れて金属から離してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過したりするにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われますので新しいものをご購入ください。
- 寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリーパックごとに異なります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの消費を抑えるには

本機の設定を次のようにすると、ご使用時のバッテリーの消費を初期設定の状態から約20%～30%抑えることができます。

- Wi-Fi設定 : :OFF
- 動画記録フォーマット : **[MP4]**
- 画質設定 : **720 30p STD** / **720 25p STD**
- ランプ設定 : :OFF

撮影待機時など、本機の電源をこまめにOFFになると、バッテリーの消費をさらに抑えることができます。

ライブビューリモコン「RM-LVR3」の **AUTO DISP OFF ON**（撮影中モニター自動消灯）機能を使用した場合は、一定時間経過後にBluetoothでの接続を維持したまま、本体Wi-FiをOFFする省電力モードに入り、記録時間を伸ばすことができます。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

テレビで見るには（FDR-X3000/HDR-AS300）

本機で撮影した画像をテレビで見るには、HDMI端子を搭載したテレビ（またはモニター）とマイクロHDMIケーブル（別売）が必要です。

あらかじめNTSC/PAL切り替えをご覧になる国や地域で採用されているテレビ方式に合わせて設定して撮影してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

NTSCのテレビが使用されている国と地域

アメリカ合衆国、エクアドル、エルサルバドル、ガイアナ、カナダ、キューバ、グアテマラ、グアム、コスタリカ、コロンビア、サモア、スリナム、セントルシア、大韓民国、台湾、チリ、ドミニカ、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、日本、ハイチ、パナマ、バミューダ、バルバドス、フィリピン、エルトリコ、ベネズエラ、ペルー、ボリビア、ホンジュラス、ミクロネシア、ミャンマー、メキシコなど

関連項目

- [NTSC/PAL切り替え](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

PALのテレビが使用されている国と地域

アルゼンチン、イギリス、イタリア、イラク、イラン、インドネシア、ウクライナ、ウルグアイ、オーストラリア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、クウェート、クロアチア、シンガポール、スウェーデン、スイス、スペイン、スロバキア、タイ、チェコ、中国、デンマーク、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、ノルウェー、パラグアイ、ハンガリー、フィンランド、ブラジル、フランス領ギアナ、フランス、ブルガリア、ベトナム、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、香港、マレーシア、モナコ、ルーマニア、ロシアなど

関連項目

- [NTSC/PAL切り替え](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

世界の主要都市の時差一覧

世界各国の標準時との時差です。（2016年現在）

都市	時差
リスボン	GMT
ロンドン	
ベルリン	+01:00
パリ	
ヘルシンキ	
カイロ	+02:00
イスタンブール	
モスクワ	+03:00
ナイロビ	
テヘラン	+03:30
アブダビ	+04:00
バク	
カブール	+04:30
カラチ	+05:00
イスラマバード	
コルカタ	+05:30
ニューデリー	
アルマトイ	+06:00
ダッカ	
ヤンゴン	+06:30
バンコク	+07:00
ジャカルタ	
香港	
シンガポール	+08:00
北京	
東京	+09:00
ソウル	

都市	時差
アデレード	+09:30
ダーウィン	
メルボルン	+10:00
シドニー	
ニューカレドニア	+11:00
フィジー	+12:00
ウェリントン	
ミッドウェー島	-11:00
ハワイ	-10:00
アラスカ	-09:00
サンフランシスコ	-08:00
ティファナ	
デンバー	-07:00
アリゾナ	
シカゴ	-06:00
メキシコシティ	
ニューヨーク	-05:00
ボゴタ	
サンティアゴ	-04:00
ニューファンドランド	-03:30
ブラジリア	-03:00
ブエノスアイレス	
フェルナンド デ ノロニヤ	-02:00
アゾレス	
カボベルデ	-01:00

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

使用／保管してはいけない場所

- 異常に高温、低温、または多湿になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近くでの保管
変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

持ち運びについて

ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。故障や破損の原因になります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

レンズのお手入れと保管について

- レンズ面に指紋などが付いたときや、高温多湿の場所や海岸など塩の影響を受ける環境で使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズの表面をきれいに拭いてください。
- 風通しの良い、ゴミやほこりの少ない場所に保管してください。
- カビの発生を防ぐために、上記のお手入れは定期的に行ってください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

本機のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、から拭きします。本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、以下はご使用にならないでください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類
- 上記が手についたまま本機を扱うこと
- ゴムやビニール製品との長時間の接触

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

動作温度にご注意ください

本機の動作温度は約－10°C～40°Cです。動作温度範囲を越える極端に寒い場所や暑い場所での撮影はおすすめできません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本機内に水滴が付くことで、故障の原因になります。

結露が起きたときは

電源を入れずに、結露がなくなるまで（約1時間）放置してください。

結露が起こりやすいのは

次のように、温度差のある場所へ移動したり、温度の高い場所で使ったりするときです。

- スキー場のゲレンデから暖房の効いた場所へ持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち出したとき
- スコールや夏の夕立の後
- 風呂など高温多湿の場所

結露を起こりにくくするために

本機を温度差の激しい場所へ持ち込むときは、ビニール袋に空気が入らないように入れて密封します。
約1時間放置し、移動先の温度になじんでから取り出します。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

別売りのアクセサリーについて

国や地域によっては発売されていないものもあります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

エンジンやモーターの振動が直接伝わる設置状況でのご使用について（FDR-X3000/HDR-AS300）

エンジンやモーターの振動が直接カメラに伝わるような設置状況において画像の歪みやピントにボケが生じる場合があります。

その際は、別売りのアクセサリーのX3000/AS300用モーターバイブレーションアブソーバー（AKA-MVA、2016年秋発売予定）を組み合わせてお使いいただくことで症状が改善されます。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

メモリーカードを廃棄・譲渡するときのご注意

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、メモリーカード内のデータは完全には消去されないことがあります。メモリーカードを譲渡するときは、パソコンのデータ消去用ソフトなどを使ってデータを完全に消去することをおすすめします。またメモリーカードを廃棄するときは、メモリーカード本体を物理的に破壊することをおすすめします。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GPSについて（FDR-X3000/HDR-AS300）

- GPS衛星の配置は常に変化しているため、ご使用になる場所や時刻などの条件によっては測位に時間がかかったり、測位できなかつたりすることがあります。
- GPSは衛星から電波を受信し測位するシステムです。ビルや木立の陰など、電波を遮断・反射してしまう場所を避け、できるだけ上空の開けた場所でご使用ください。
- GPS衛星からの電波が届かない次のような場所や状況では、位置情報を記録できないことがあります。
 - トンネルの中・屋内やビルの陰
 - 高層ビルの間・建物の間の狭い道路
 - 地下・密集した樹木の間・高架の下・高圧電線など、近くに磁気を発生するものがある場合
 - 1.5GHz帯の携帯電話など、近くに同じ周波数帯の電波を発生するものがある場合
- GPSログがONの状態で撮影した画像をインターネットに公開、共有すると、意図せずに撮影場所が第三者に知られる場合があります。その場合はGPSログをOFFにして撮影してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GPSに関する誤差について（FDR-X3000/HDR-AS300）

- 本機の電源を入れた直後に移動すると、移動しなかった場合にくらべて、測位までの時間が長くなることがあります。
- GPS衛星自体による誤差
本機は、3個以上のGPS衛星からの電波を受信すると自動的に現在地を測位します。GPS衛星自体による誤差は、約10m程度ですが、測位する周辺の環境によってはさらに大きな誤差を生じことがあります。このような場合は、実際に居た場所と地図上の位置が異なることがあります。また、GPS衛星は米国国防総省により管理されており、意図的に精度が変更されることがあります。
- 測位時間による誤差
本機では測位中に位置情報を定期的に取得しています。位置情報の取得と画像への書き込みに若干の時間差があるため、実際に画像を撮影した位置と地図上の位置が異なる場合があります。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GPSの規制について (FDR-X3000/HDR-AS300)

使用する国や地域、またご利用になる場所の規制に従ってGPSをお使いください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

他社のサービス／ソフトウェアについて

本製品に搭載され、又は本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。

予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

主な仕様

FDR-X3000

【システム】

信号方式：

- UHDTV方式
- デジタルハイビジョン方式
- NTSCカラー、EIA標準方式
- PALカラー、CCIR標準方式

撮像素子：

- 1/2.5型 Exmor R CMOSセンサー
- 総画素数：約857万画素
- 動画時有効画素数：約818万画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定「 W : ワイド」時）
- 静止画時有効画素数：約818万画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定「 W : ワイド」時）
- 静止画記録画素数：最大約1200万画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定が「 W : ワイド」時）
- タイムラプス撮影画素数：約207万画素相当（16:9） HD（1920×1080）、約829万画素相当（16:9）4K（3840×2160）

レンズ：

- ZEISS テッサー
- F値：F2.8
- f（焦点距離）：f=2.6 mm
- f（35mm換算）：f=17 mm（画角設定「 W : ワイド」時）、f=23 mm（画角設定「 M : ミディアム」時）、f=32mm（画角設定「 N : ナロー」時）（ブレ補正がOFF時）

カメラ：

- 露出制御：自動
- 最低被写体照度：6 lx（ルクス）
- ブレ補正：光学式+電子式
- 最短撮影距離：約50cm

記録方式：

- 動画：MP4：MPEG-4 AVC/H.264、XAVC S：MPEG-4 AVC/H.264
- 音声：MPEG-4 AAC-LC 2ch（MP4動画撮影時）、LPCM 2ch（XAVC S動画撮影時）
- 静止画：JPEG（DCF Ver2.0、Exif Ver2.3、MPF Baseline）準拠

記録メディア：

- MP4動画撮影時：
メモリースティックマイクロ（Mark2）
microSD/SDHC/SDXCメモリーカード（Class4以上推奨）
- XAVC S（50Mbps/60Mbps）動画撮影時：
microSDHC/SDXCメモリーカード（Class10以上推奨）
- XAVC S（100Mbps）動画撮影時：

microSDHC/SDXCメモリーカード(UHS-I U3以上推奨)

[入出力端子]

- マルチ／マイクロUSB端子：micro-B/USB2.0 Hi-Speed
(マイクロUSB規格に対応した機器をつなぐことができます)

[電源]

電源電圧：

- バッテリー端子入力：3.6 V (NP-BX1 (付属))
- マルチ/マイクロUSB端子入力：5.0 V

充電方法：

- USB充電 DC 5.0 V、500 mA/800 mA

充電時間：

- パソコン経由
NP-BX1 (付属)：約4時間25分

給電方式：

- USB給電 (1.5 A以上を推奨)

消費電力：

- 約2.0 W (MP4 HQ 1920×1080 30pのとき)

バッテリー：

- リチャージャブルバッテリーパックNP-BX1 (付属)
最大電圧：DC 4.2 V
公称電圧：DC 3.6 V
最大充電電圧：DC 4.2 V
最大充電電流：1.89 A
定格容量：4.5 Wh (1240 mAh)
使用電池：Li-ion

[その他]

- 防水性能：水深60m、連続30分間 (同梱アンダーウォーターハウジングMPK-UWH1使用時)
- 防滴性能：IPX4相当 (当社試験条件による)
- 動作温度：-10 °C～+40 °C
- 保存温度：-20 °C～+60 °C
- 外形寸法：約29.4 mm × 47.0 mm × 83.0 mm (幅×高さ×奥行き、突起部を含む) (同梱アンダーウォーターハウジング含まず)
- 本体質量：約89 g (本体のみ)
- 撮影時総質量：約114 g (バッテリーNP-BX1 (付属) 含む、同梱アンダーウォーターハウジング含まず)
- マイクロホン：ステレオ
- スピーカー：モノラル

[ワイヤレスLAN]

- 対応規格：IEEE 802.11b/g/n
- 使用周波数帯：2.4GHz帯
- セキュリティー：WPA-PSK/WPA2-PSK
- 接続方式：WPS (Wi-Fi Protected Setup)
- アクセス方式：インフラストラクチャーモード
- NFC : NFCフォーラム Type 3 Tag準拠

[Bluetooth通信]

- Bluetooth標準規格Ver. 4.1 (Bluetooth® Smart機器)
- 使用周波数帯：2.4 GHz帯

| HDR-AS300

[システム]

信号方式：

- デジタルハイビジョン方式
- NTSCカラー、EIA標準方式
- PALカラー、CCIR標準方式

撮像素子：

- 1/2.5型 Exmor R CMOSセンサー
- 総画素数：約857万画素
- 動画時有効画素数：約818万画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定が「 W : ワイド」時）
- 静止画時有効画素数：約818万画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定が「 W : ワイド」時）
- 静止画記録画素数：最大約1200万画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定が「 W : ワイド」時）
- タイムラプス撮影画素数：約207万画素相当（16:9） HD（1920×1080）、約829万画素相当（16:9）4K（3840×2160）

レンズ：

- ZEISSテッサー
- F値：F2.8
- f（焦点距離）：f=2.6 mm
- f（35mm換算）：f=17 mm（画角設定「 W : ワイド」時）、f=23 mm（画角設定「 M : ミディアム」時）、f=32 mm（画角設定「 N : ナロー」時）（ブレ補正がOFF時）

カメラ：

- 露出制御：自動
- 最低被写体照度：6 lx（ルクス）
- ブレ補正：光学式+電子式
- 最短撮影距離：約50cm

記録方式：

- 動画：MP4：MPEG-4 AVC/H.264、XAVC S：MPEG-4 AVC/H.264
- 音声：MPEG-4 AAC-LC 2ch（MP4動画撮影時）、LPCM 2ch（XAVC S動画撮影時）
- 静止画：JPEG（DCF Ver2.0、Exif Ver2.3、MPF Baseline）準拠

記録メディア：

- MP4動画撮影時：
メモリースティックマイクロ（Mark2）
microSD/SDHC/SDXCメモリーカード（Class4以上推奨）
- XAVC S（50Mbps）動画撮影時：
microSDHC/SDXCメモリーカード（Class10以上推奨）

[入出力端子]

- マルチ／マイクロUSB端子：micro-B/USB2.0 Hi-Speed
(マイクロUSB規格に対応した機器をつなぐことができます)

[電源]

電源電圧：

- バッテリー端子入力：3.6 V (NP-BX1 (付属))
- マルチ/マイクロUSB端子入力：5.0 V

充電方法：

- USB充電 DC 5.0 V、500 mA/800 mA

充電時間：

- パソコン経由
NP-BX1 (付属)：約4時間25分

給電方式：

- USB給電 (1.5 A以上を推奨)

消費電力：

- 約2.0 W (MP4 HQ 1920×1080 30pのとき)

バッテリー：

- リチャージャブルバッテリーパックNP-BX1 (付属)
最大電圧：DC 4.2 V
公称電圧：DC 3.6 V
最大充電電圧：DC 4.2 V
最大充電電流：1.89 A
定格容量：4.5 Wh (1240 mAh)
使用電池：Li-ion

[その他]

- 防水性能：水深60m、連続30分間 (同梱アンダーウォーターハウジングMPK-UWH1使用時)
- 防滴性能：IPX4相当 (当社試験条件による)
- 動作温度：-10 °C～+40 °C
- 保存温度：-20 °C～+60 °C
- 外形寸法：29.4mm × 47.0 mm × 83.0mm (幅×高さ×奥行き、突起部を含む) (同梱アンダーウォーターハウジング含まず)
- 本体質量：約84 g (本体のみ)
- 撮影時総質量：約109 g (バッテリーNP-BX1 (付属) 含む、同梱アンダーウォーターハウジング含まず)
- マイクロホン：ステレオ
- スピーカー：モノラル

[ワイヤレスLAN]

- 対応規格：IEEE 802.11b/g/n
- 使用周波数帯：2.4 GHz帯
- セキュリティー：WPA-PSK/WPA2-PSK
- 接続方式：WPS (Wi-Fi Protected Setup)
- アクセス方式：インフラストラクチャーモード
- NFC：NFCフォーラム Type 3 Tag準拠

[Bluetooth通信]

- Bluetooth標準規格Ver. 4.1 (Bluetooth® Smart機器)
- 使用周波数帯：2.4 GHz帯

HDR-AS50

[システム]

信号方式：

- デジタルハイビジョン方式
- NTSCカラー、EIA標準方式
- PALカラー、CCIR標準方式

撮像素子：

- 1/2.3型 Exmor R CMOSセンサー
- 総画素数：約1,680万画素
- 動画時有効画素数：約1,110画素（16：9）（ブレ補正がOFF、画角設定が「 W : ワイド」時）
- 静止画時有効画素数：約1,110万画素（16：9）（画角設定が「 W : ワイド」時）
- 静止画記録画素数：最大約1,190万画素（16：9）（画角設定が「 W : ワイド」時）
- タイムラプス撮影画素数：約207万画素相当（16:9） HD（1920×1080）、約829万画素相当（16:9）4K（3840×2160）

レンズ：

- ZEISSテッサー
- F値：F2.8
- f（焦点距離）：f=2.8 mm
- f（35mm換算）：f=18.4 mm（画角設定「 W : ワイド」時）、f=21.8 mm（画角設定「 N : ナロー」時）

カメラ：

- 露出制御：自動
- 最低被写体照度：6 lx（ルクス）
- ブレ補正：電子式
- 最短撮影距離：約30 cm

記録方式：

- 動画：MP4：MPEG-4 AVC/H.264、XAVC S：MPEG-4 AVC/H.264
- 音声：MPEG-4 AAC-LC 2ch（MP4動画撮影時）、LPCM 2ch（XAVC S動画撮影時）
- 静止画：JPEG（DCF Ver2.0、Exif Ver2.3、MPF Baseline）準拠

記録メディア：

- MP4動画撮影時：
メモリースティックマイクロ（Mark2）
microSD/SDHC/SDXCメモリーカード（Class4以上推奨）
- XAVC S（50Mbps）動画撮影時：
microSDHC/SDXCメモリーカード（Class10以上推奨）

【入出力端子】

- マルチ／マイクロUSB端子：micro-B/USB2.0 Hi-Speed
(マイクロUSB規格に対応した機器をつなぐことができます)

【電源】

電源電圧：

- バッテリー端子入力：3.6 V（NP-BX1（付属））
- マルチ/マイクロUSB端子入力：5.0 V

充電方法：

- USB充電 DC 5.0 V、500 mA/800 mA

充電時間：

- パソコン経由
NP-BX1（付属）：約4時間25分

給電方式：

- USB給電（1.5 A以上を推奨）

消費電力：

- 約1.6 W（MP4 HQ 1920×1080 30pのとき）

バッテリー：

- リチャージャブルバッテリーパックNP-BX1（付属）
最大電圧：DC 4.2 V
公称電圧：DC 3.6 V
最大充電電圧：DC 4.2 V
最大充電電流：1.89 A
定格容量：4.5 Wh (1240 mAh)
使用電池：Li-ion

[その他]

- 防水性能：水深60m、連続30分間（同梱アンダーウォーターハウジングMPK-UWH1使用時）
- 動作温度：-10 °C～+40 °C
- 保存温度：-20 °C～+60 °C
- 外形寸法約：24.2 mm × 47.0 mm × 83.0 mm（幅×高さ×奥行き、突起部を含む）（同梱アンダーウォーターハウジング含まず）
- 本体質量：約58 g（本体のみ）
- 使用時総質量：約83 g（バッテリーNP-BX1（付属）含む、同梱アンダーウォーターハウジング含まず）
- マイクロホン：ステレオ
- スピーカー：モノラル

[ワイヤレスLAN]

- 対応規格：IEEE 802.11b/g/n
- 使用周波数帯：2.4 GHz帯
- セキュリティー：WPA-PSK/WPA2-PSK
- 接続方式：WPS（Wi-Fi Protected Setup）
- アクセス方式：インフラストラクチャーモード

[Bluetooth通信]

- Bluetooth標準規格Ver. 4.1（Bluetooth® Smart機器）
- 使用周波数帯：2.4 GHz帯

アクセサリー

アンダーウォーターハウジングMPK-UWH1：

- 外形寸法：約46.1 mm × 69.2 mm × 89.1 mm
(幅×高さ×奥行き、突起部を含む)
- 質量：約81 g (FDR-X3000/HDR-AS300)、約82 g (HDR-AS50。アダプター未装着時は約81 g)
- 耐圧：水深60m*、連続30分間

* 本機が装着されているとき

装着バックル：

- 外形寸法：約47.0 mm × 14.0 mm × 58.5 mm
(幅×高さ×奥行き、突起部を含む)

- 質量：約15 g

カメラやアクセサリーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

商標について

- メモリースティックおよびTMは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Intel、Pentium、Intel Coreは米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標または商標です。
- microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- NマークはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
- FeliCaプラットフォームマークは、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Android、Google PlayはGoogle Inc.の登録商標または商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi PROTECTED SET-UPはWi-Fi Allianceの登録商標または商標です。
- 「プレイステーション 3」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品です。また、“”、“プレイステーション”および“PlayStation”は同社の登録商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- Ustream、IBM Cloud、およびIBM Cloud VideoはIBM社の商標です。

その他、本ガイドに記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中にはTMマーク、[®]マークを明記していない場合があります。



デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。お客様は添付のGPL/LGPLの条件に従いこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。

ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードする際には、次のURLにアクセスしてください。

<http://oss.sony.net/Products/Linux>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。「ライセンス内容（英文）」に関しては、本機の内蔵メモリー内に記録されています。本機とパソコンをUSBケーブルで接続し、「PMHOME」 - 「LICENSE」内にあるファイルをご一読ください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

初期設定一覧

各設定項目の初期設定は次の通りです。

- 画質設定

動画フォーマットがMP4 : **1080 30p HQ / 1080 25p HQ**
動画フォーマットがHD : **1080 60p 50M / 1080 50p 50M**
動画フォーマットが4K : **2160 30p 60M / 2160 25p 60M** (FDR-X3000)

- 動画フォーマット : **MP4**

- タイムラプス撮影サイズ :  HD

- ループ録画時間 :  : 5 min

- 静止画モード切替 : 

- 静止画撮影間隔 :  : 10f 1s (FDR-X3000/HDR-AS300) /  : 8f 1s (HDR-AS50)

- セルフタイマー :  : OFF

- タイムラプス撮影間隔 :  : 1s

- タイムラプス撮影枚数 :  : 300

- ブレ補正（動画） :  : Act (FDR-X3000/HDR-AS300) /  : ON (HDR-AS50)

- ブレ補正（静止画） :  : ON (FDR-X3000/HDR-AS300)

- 画角設定 :  W

- ズーム設定 :  : OFF

- 上下反転 :  : OFF

- AEシフト :  : ± 0.0

- タイムラプスAEモード : **AE-T**

- シーン : **SCN : N**

- ホワイトバランス : **AWB**

- カラーモード : **Vivid[†]**

- 音声記録 :  : ON

- 風音低減 :  : OFF

- 飛行機モード :  : OFF

- Wi-Fi接続設定 :  : ON

- Wi-Fi Hi パワー設定 :  : OFF

- Bluetooth設定 :  : ON

- Bluetoothリモコン電源設定 :  

- GPSログ :  : ON (FDR-X3000/HDR-AS300)

- タイムコード／ユーザービット (FDR-X3000)

- DISP** (表示) : OFF

- FORMAT** (表示フォーマット) : DF

- TC RUN** (タイムコード歩進設定) : REC RUN

- TC MAKE** (タイムコード設定) : PRESET

- UB T.REC** (ユーザービット記録時間設定) : OFF

- IRリモコン :  : OFF (FDR-X3000)

- HDMI設定 (FDR-X3000/HDR-AS300)

- RESOL** (HDMI解像度) : AUTO

- 60/24p** (フレームレート) : 60p

- TC/UB OUT** (接続機器への情報送信) : ON (FDR-X3000)

- REC CTRL** (接続機器での録画制御) : ON (FDR-X3000)

- USB給電 :  : ON

- 操作音 :  : ON

- 操作音量 : )

- ランプ設定 :  : 3

- ワンタッチ録画 :  : OFF

- オートパワーOFF :  : 60s

- NTSC/PAL切り替え : NTSC (地域によって異なります)

- サマータイム設定 :  : OFF

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

困ったときは

下記の流れに従って対応してください。

- 1 「故障かな？と思ったら」の項目をチェックして、本機を点検する。**
- 2 本機の電源を切り、約1分後に再び本機の電源を入れる。**
- 3 相談窓口に電話で問い合わせる。**

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

電源が入らない。

- 充電されたバッテリーを取り付けてください。
- バッテリーが正しく取り付けられているか確認してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

電源が切れる。

- 本機やバッテリーの温度によっては、本機を保護するために、自動的に電源が切れことがあります。この場合は、電源が切れる前に画面にメッセージが表示されます。
- 操作しない状態が一定時間続くと、バッテリーの消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。電源を入れ直してください。
- オートパワーOFFの設定で **AUTO : OFF** を選択すると、自動的に電源が切れなくなります。

関連項目

- [オートパワーOFF](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの持続時間が短い。

- 周囲の温度が極端に高い／低い、または充電が不充分なためで、故障ではありません。
- 本機を長期間使用していない場合は、何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。
- バッテリーを充分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときはバッテリーが劣化している可能性があります。相談窓口にお問い合わせください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

充電できない。

- 本機の電源を切ってから接続してください。
- マイクロUSBケーブル（付属）をいったんはずして、接続し直してください。
- マイクロUSBケーブル（付属）を使用してください。
- 充電に適した温度範囲（10 ℃～30 ℃）で充電してください。
- パソコンを起動してから本機を接続してください。
- パソコンのスタンバイ（スリープ）、休止状態を解除してください。
- パソコンのUSBコネクタにマイクロUSBケーブル（付属）を直接つないでください。
- 対応しているOSのパソコンで充電してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

バッテリーの残量表示が正しくない。

- 温度が極端に高い、または低いところで使用しているときの現象です。
- 残量表示と実際の残量にズレが生じています。バッテリーを一度使い切ってから充電すると正しい表示に戻ります。
- 満充電し直してください。それでも正しく表示されないときはバッテリーの寿命です。新しいバッテリーに交換してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

メモリーカードを入れても操作を受け付けない。

- パソコンでフォーマット（初期化）したメモリーカードを入れている場合は、本機でフォーマットしてください。

関連項目

- [フォーマット](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

撮影できない。

- メモリーカードの空き容量を確認してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

撮影日時を画像に挿入できない。

-
- 本機には画像に日付を挿入できる機能はありません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

再生できない。

- パソコンを接続して、本機のフォルダー／ファイルの名前を変更したためです。
- マイクロHDMIケーブル（別売）を接続してください。（FDR-X3000/HDR-AS300）

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

テレビに画像が出ない。 (FDR-X3000/HDR-AS300)

- 接続が正しいか確認してください。

関連項目

- [テレビで見る \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GPSの電波を受信できない。 (FDR-X3000/HDR-AS300)

- GPSログをONにしてください。
- 障害物の影響でGPS衛星の電波が受信できないことがあります。
- 位置情報を確実に測位するためには、屋外の空の開けた場所に移動してください。

関連項目

- [GPSログ \(FDR-X3000/HDR-AS300\)](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

位置情報の誤差が大きい。 (FDR-X3000/HDR-AS300)

- 周囲の建物などで電波が反射したり、受信した電波が弱かったりなど、状況により最大で数百メートルの誤差を生じます。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

GPSアシストデータを取り込んでいるのに測位に時間がかかる。（FDR-X3000/HDR-AS300）

- 日時設定をしていない、または設定時刻が大きくずれています。正しく日にちを設定してください。
- GPSアシストデータの有効期限が切れています。最新のGPSアシストデータに更新してください。
- GPS衛星の配置は常に変化しているため、ご使用になる場所や時刻などの条件によっては測位に時間がかかったり、測位できなかったりすることがあります。
- GPSは衛星から電波を受信し測位するシステムです。ビルや木立の陰など、電波を遮断・反射してしまう場所を避け、できるだけ屋外の空の開けた場所でご使用ください。

関連項目

- [日時設定](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

位置情報が記録されていない。（FDR-X3000/HDR-AS300）

- 動画にGPS位置情報をつけたままパソコンに取り込む場合はAction Cam Movie Creatorを使用してください。

関連項目

- [Action Cam Movie Creatorでできること](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

本機がパソコンに認識されない。

- バッテリー残量が少ないとときは、本機を充電してください。
- 本機の電源を入れてからパソコンに接続してください。
- 接続には、マイクロUSBケーブル（付属）を使ってください。
- 一度パソコンと本機からマイクロUSBケーブル（付属）を抜いて再びしっかりと差し込んでください。
- パソコンのUSB端子に、本機／キーボード／マウス以外の機器が接続されているときは、取りはずしてください。
- USBハブ経由などでなく、本機とパソコンを直接つないでください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

画像を取り込めない。

- 本機とパソコンを正しくUSB接続してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Action Cam Movie Creatorがインストールできない。

- パソコンの環境、インストール手順を確認してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

Action Cam Movie Creatorが正しく動作しない。

- Action Cam Movie Creatorを終了し、パソコンを再起動してください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

画像を再生できない。

- パソコンメーカー、またはソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

画像の転送に時間がかかる。

- 電子レンジや他のBluetooth機器など、2.4GHz帯の周波数を使用する機器を周辺で使用している可能性があります。それらの機器と本機の距離を離すか、またはそれらの機器の電源を切ってください。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

レンズがくもる。

-
- 結露しています。電源を入れずに、結露がなくなるまで（約1時間）放置してください。
-

関連項目

- [結露について](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

長時間使用すると、本機が熱くなる。

- 故障ではありません。

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

日付／時刻がずれている。

- 日付／時刻を設定し直してください。

関連項目

- [日時設定](#)
- [エリア設定](#)

4-585-327-02(6) Copyright 2016 Sony Corporation

デジタル4Kビデオカメラレコーダー／デジタルHDビデオカメラレコーダー
FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

警告表示、エラー表示

バッテリーマーク（バッテリーの残量が少ない状態）

- バッテリーの残量が少なくなると、□が表示されます。すぐにバッテリーを充電してください。

05-04

- ループ録画するために必要なメモリーカードの残量が足りません。

05-05

- 撮影に必要なバッテリーが挿入されていません。
- 充電されたバッテリーを挿入してください。

05-06

- モーションショットLEの合成に失敗しました。

05-07

- 撮影に失敗しました。

06-01

- 記録メディアのフォーマットに失敗しました。

06-02

XAVC S動画記録に対応していないメモリーカードが挿入されています。

- XAVC S形式で撮影する場合は、Class10以上のmicroSDHC/SDXCメモリーカードをお使いください。
- ループ録画を設定している場合、SDXCカードをお使いになるか、動画記録フォーマットを[MP4]に設定してください。

06-04 (FDR-X3000)

XAVC S 100 Mbps動画記録に対応していないメモリーカードが挿入されています。

- XAVC S 100 Mbpsで撮影する場合は、UHS-I U3規格に対応したメモリーカードをお使いください。
- ループ録画を設定している場合、SDXCカードをお使いになるか、動画記録フォーマットを[MP4]に設定してください。

06-05

- メモリーカードの修復に失敗しました。

06-06

- メモリーカードが正しく挿入されていません。
- メモリーカードが壊れています。

06-09

- メモリーカードが挿入されていません。

07-02

再生に失敗しました。

- メディアに異常があります。

08-01

- Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面の「ライブストリーミングのカメラ設定」を使って、Ustream（現 IBM Cloud Video）に必要な設定をしてください。

08-02

- Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面の「ライブストリーミングのカメラ設定】を使って、Ustream（現 IBM Cloud Video）へ再度ログインし、設定を確認してください。

08-03

- Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面の「ライブストリーミングのカメラ設定」で設定したチャンネルが誤っています。
- 本機から配信中のチャンネルに対して別の場所から配信を開始した際にも表示される場合があります。
- 再度設定してください。

08-04

- Ustream（現 IBM Cloud Video）上で保存できる動画の時間が上限に達した場合、一度配信を終了してください。

08-05

- Ustream（現 IBM Cloud Video）への動画の保存設定がネットワークの不調で完了できませんでした。
- その他のネットワークエラー。
- Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面の「ライブストリーミングのカメラ設定」でアクセスポイントの設定や、アクセスポイントのセキュリティ設定などをご確認ください。

08-06

- アクセスポイントを発見したが、接続されていません。アクセスポイントのパスワードを確認してから再度接続してください。

08-07

- アクセスポイントを発見できませんでした。Action Cam Movie Creatorのカメラ設定画面の「ライブストリーミングのカメラ設定」でアクセスポイントの設定をご確認ください。

08-08

- 本機で日付／時刻を設定し直してください。

08-09

- ライブストリーミング時、Ustream（現 IBM Cloud Video）サービス側の不明なエラー。時間において再度接続確認を行ってみてください。

10-02

- 電源を入れ直してください。

10-03

- バッテリーの電流値が、最大放電電流値（外部マイクなどを接続しても動作が保証される電流値）を超えたときに表示されます。
- 電源が入っているときに不正バッテリーを検出したときに表示されます。
- バッテリーの劣化を検出したときに表示されます。
- 操作を実行するためのバッテリーの残量が足りません。

10-04

- 本機の温度が上がっているため撮影できません。

NO IMAGE

- メモリーカード内に再生可能な画像が記録されていません。



- メモリーカードを修復しています。



- バッテリーが切れています。



- 本機の温度が上がっています。自動的に電源が切れる場合と、撮影ができなくなる場合があります。本機の温度が下がるまで涼しいところに置いてください。
- 長時間撮影し、本機の温度が上がっています。撮影を終了してください。



- 撮影するために必要なメモリーカードの残量が足りません。



- 撮影できるファイル数の上限を超えていません。



- メモリーカードが挿入されていません。



- メモリーカードが正しく挿入されていません。
- メモリーカードが壊れています。



- 再生開始時にテレビが接続されていません。

関連項目

- [ライブビューリモコンと本機（1台）を接続する（シングル接続）](#)
- [ライブビューリモコンと本機（複数台）を接続する（マルチ接続）](#)